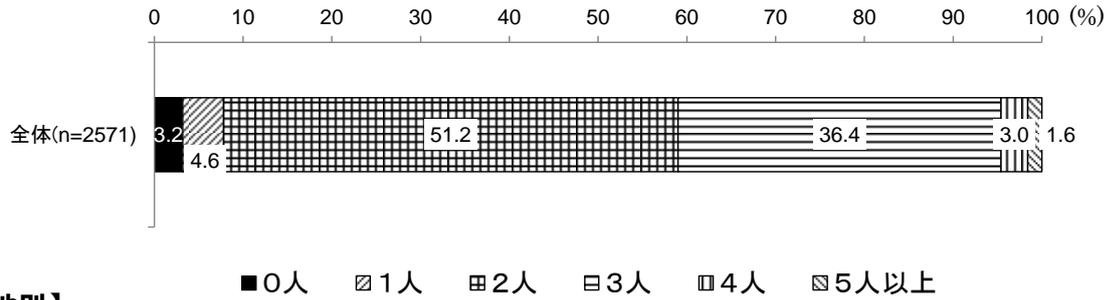


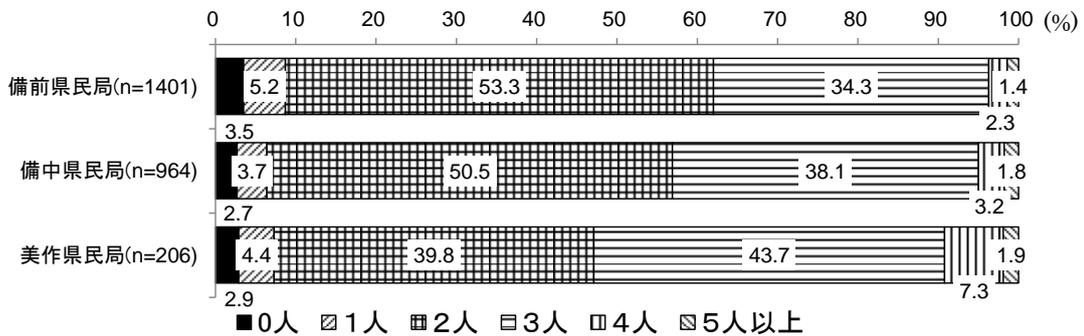
## Q9.あなた方ご夫婦にとって理想的な子どもの数(理想子ども数)は何人ですか。

「1人」が4.6%、「2人」が51.2%、「3人」が36.4%、「4人」が3.0%、「5人以上」が1.6%である。



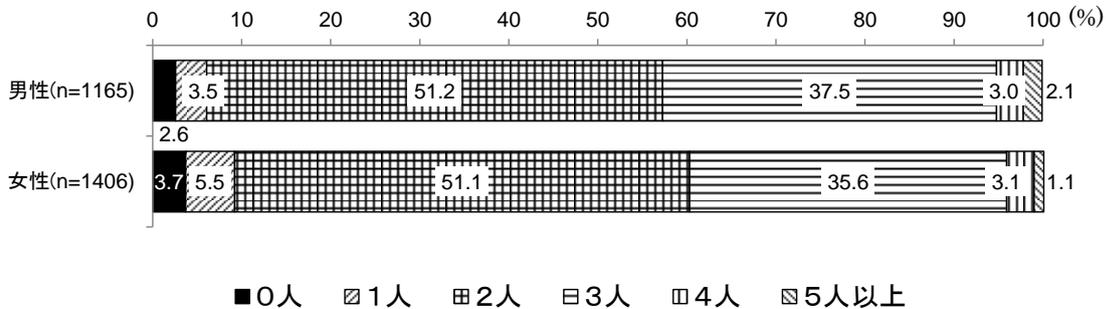
### 【居住地別】

居住地別では、美作県民局では「3人」と回答した割合が高い。



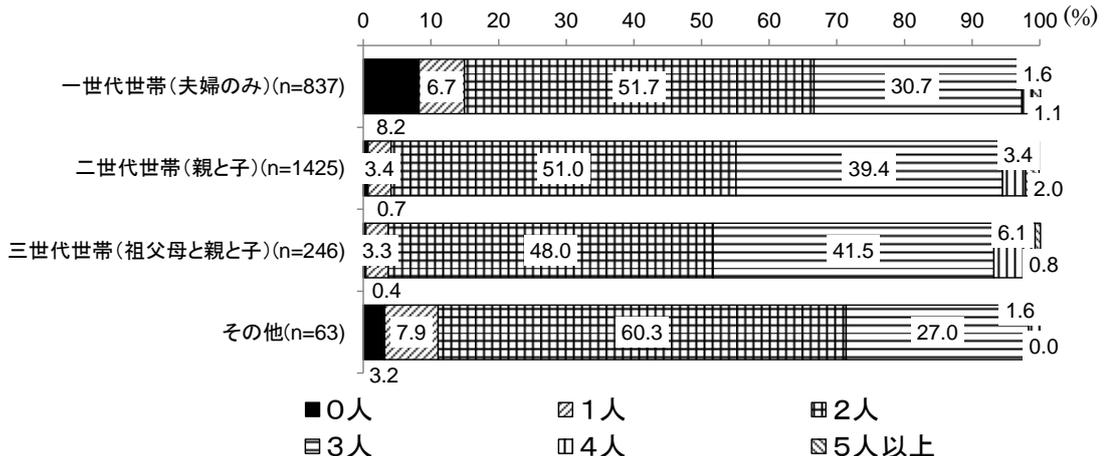
### 【性別】

性別では、あまり違いはみられない。



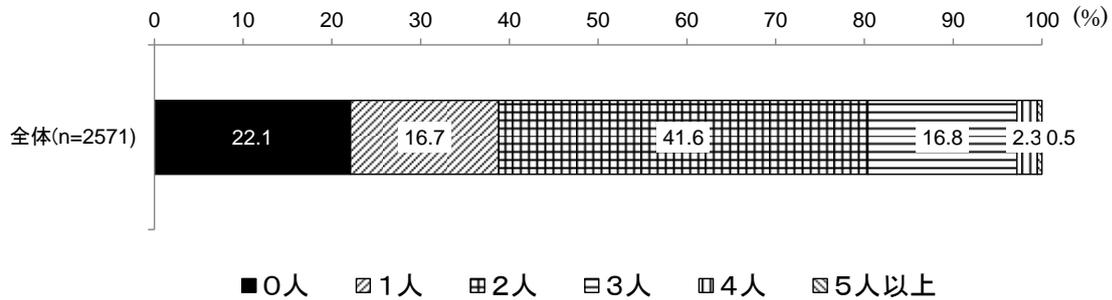
### 【世帯構成別】

世帯構成別では、三世帯世帯(祖父母と親と子)で「3人」と回答した割合が高い。



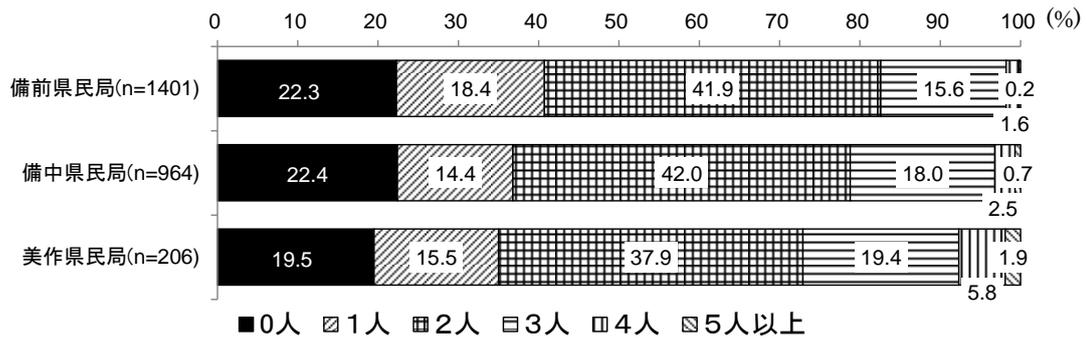
## Q10.現在のお子さんを含め、今後何人の子どもを持つ予定(予定子ども数)ですか。

「1人」が16.7%、「2人」が41.6%、「3人」が16.8%、「4人」が2.3%、「5人以上」が0.5%である。



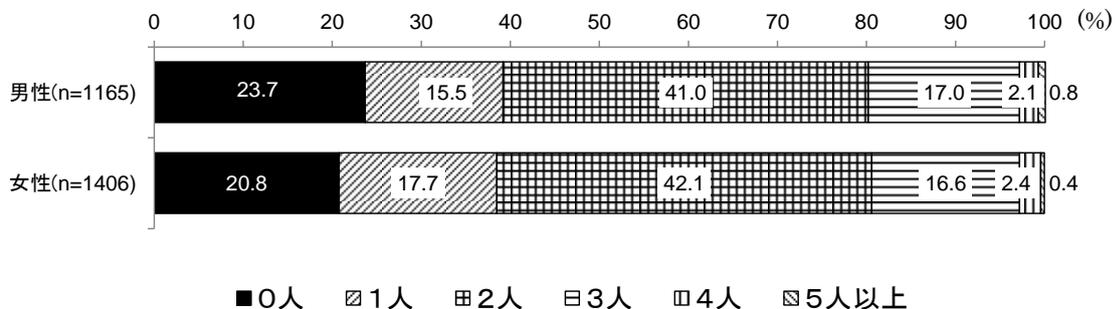
### 【居住地別】

居住地別では、備前県民局・備中県民局で「2人」と回答した割合が高く、美作県民局では3人以上と回答した割合が高い。



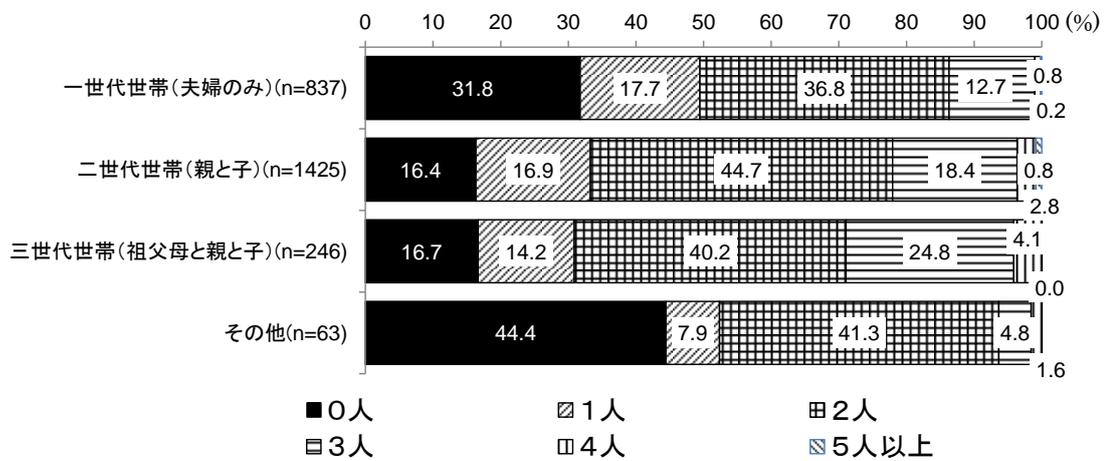
### 【性別】

性別では、あまり違いはみられない。



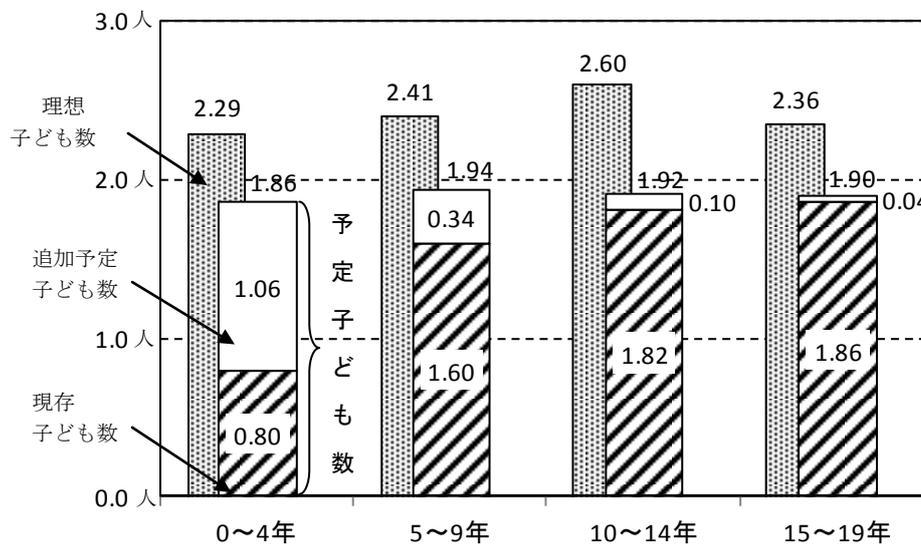
## 【世帯構成別】

世帯構成別では、三世帯世帯（祖父母と親と子）で「3人」と回答した割合が高い。



## 【結婚持続期間別にみた平均理想子ども数と平均予定子ども数】

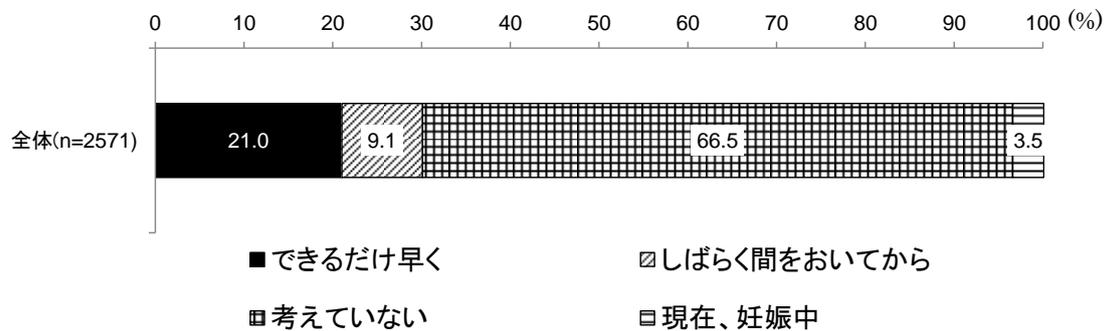
予定子ども数は、結婚持続期間によって大きく変わることはない。ただし、結婚持続期間が長くなるにつれて、現存子ども数が多くなり内訳が変化していく。また、結婚持続期間 0～4 年では、追加予定子ども数は 1 人以上である。



注：結婚持続期間 20 年以上は省略

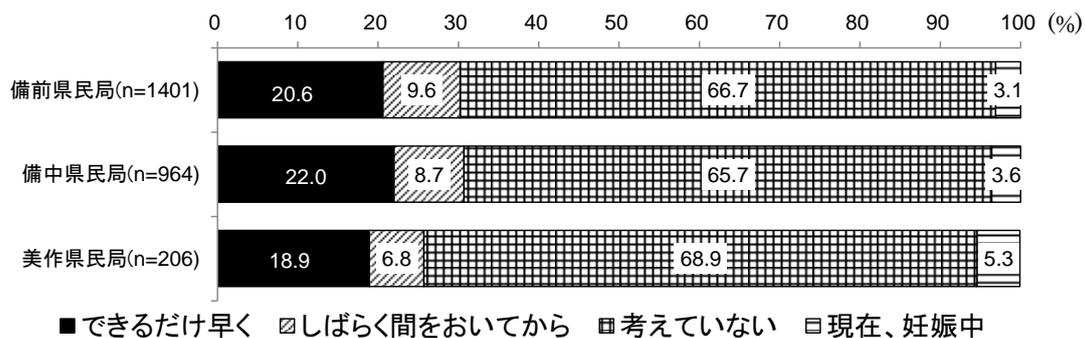
## Q11.また、希望の時期について、あてはまるものを1つ選んでください。

「考えていない」が66.5%と最も高く、次いで「できるだけ早く」(21.0%)、「しばらく間をおいてから」(9.1%)となっている。



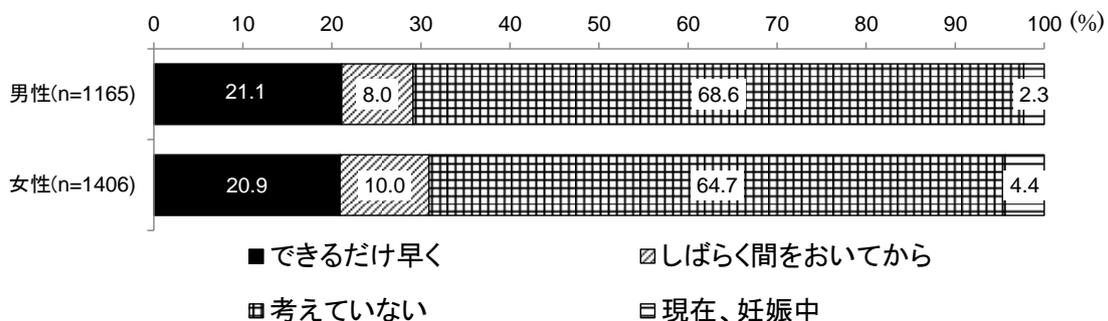
### 【居住地別】

居住地別では、あまり違いはみられない。



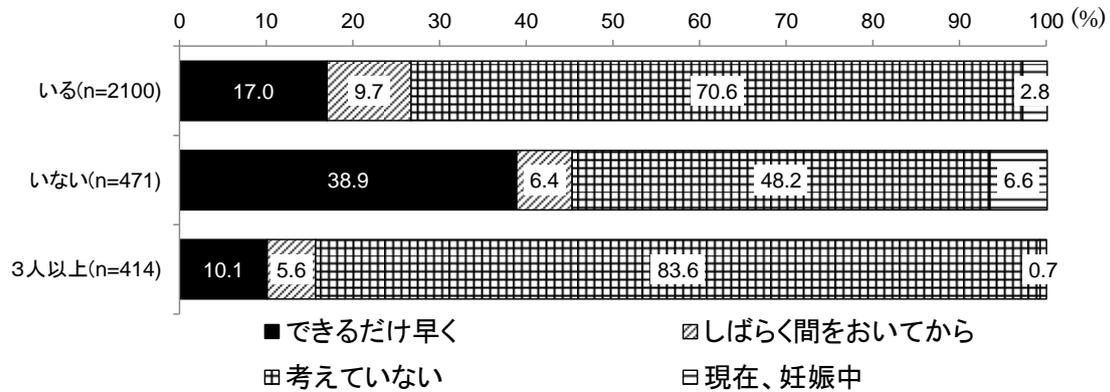
### 【性別】

性別では、あまり違いはみられない。



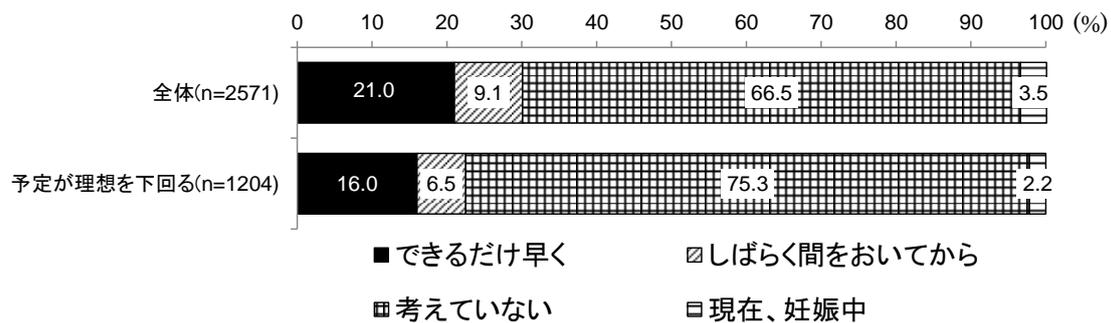
## 【子ども有無別】

子どもがいる又は3人以上では、子どもがいないと比べて、「考えていない」と回答した割合が高く、「できるだけ早く」と回答した割合が低い。



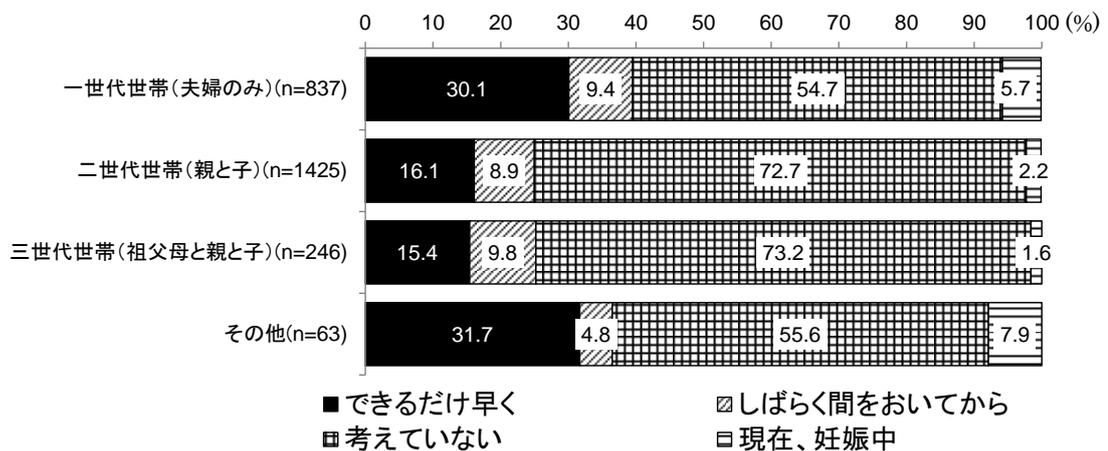
## 【予定子ども数が理想子ども数を下回る人】

予定子ども数が理想子ども数を下回る人では、全体と比べて、「考えていない」と回答した割合が高い。



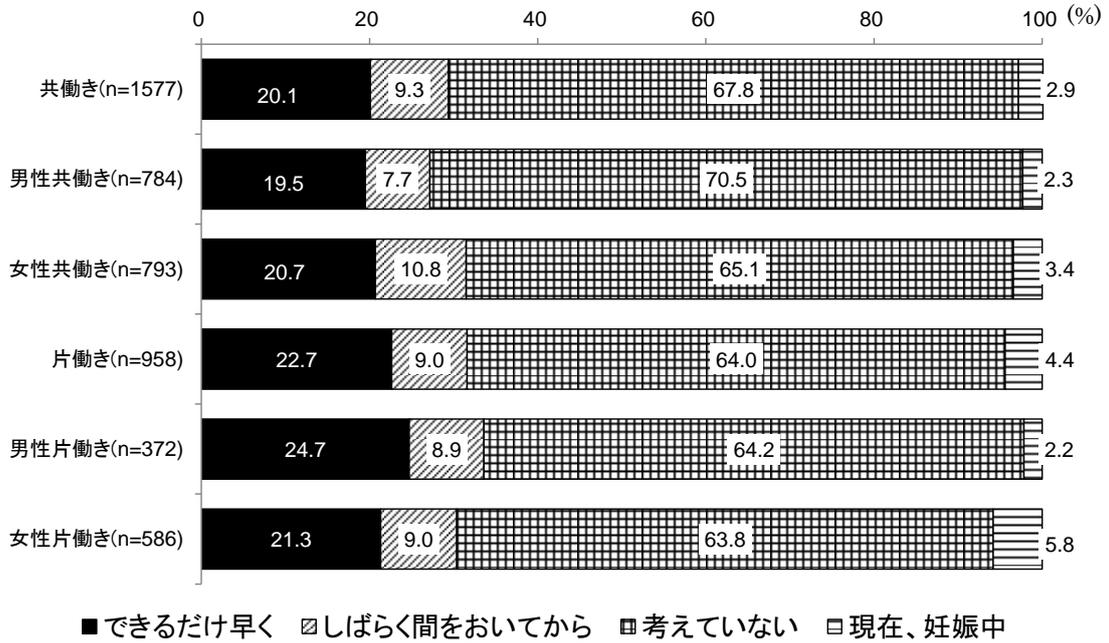
## 【世帯構成別】

世帯構成別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「できるだけ早く」、二世代世帯（親と子）、三世代世帯（祖父母と親と子）で「考えていない」と回答した割合が高い。



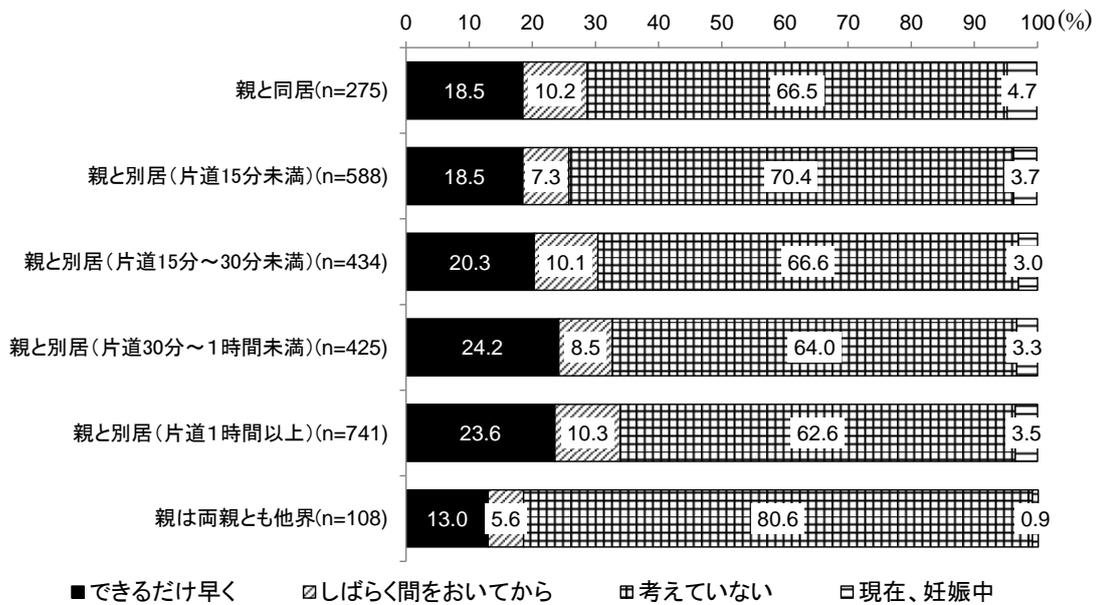
## 【性別・夫婦就労状況別】

性別・夫婦就労状況別では、あまり違いはみられない。

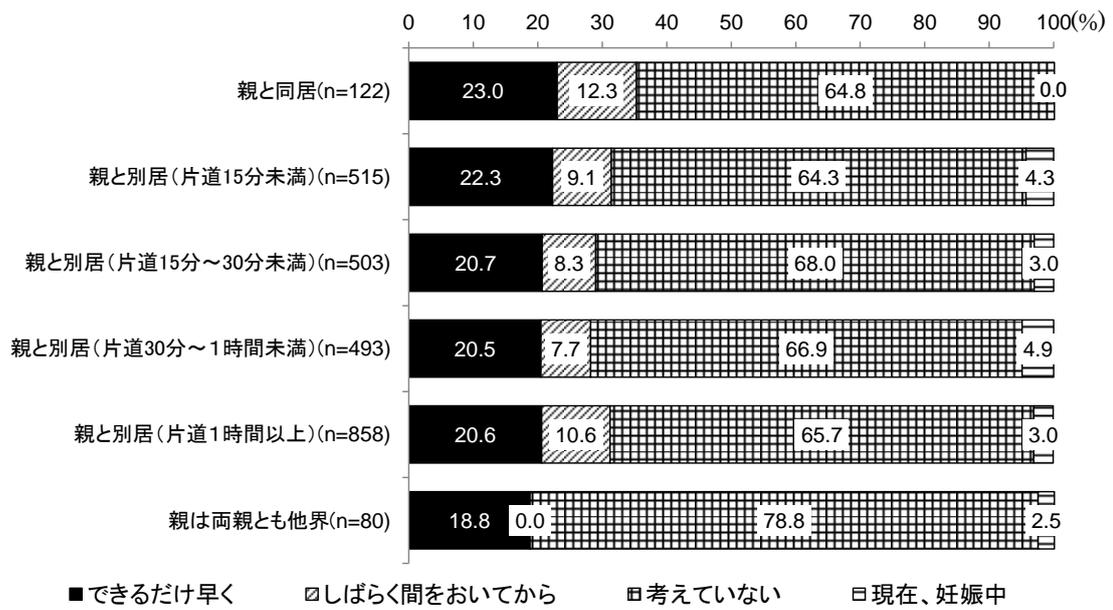


## 【親との居住距離別】

夫方の親の住まいとの距離では、親は両親とも他界では、「考えていない」と回答した割合が高い。



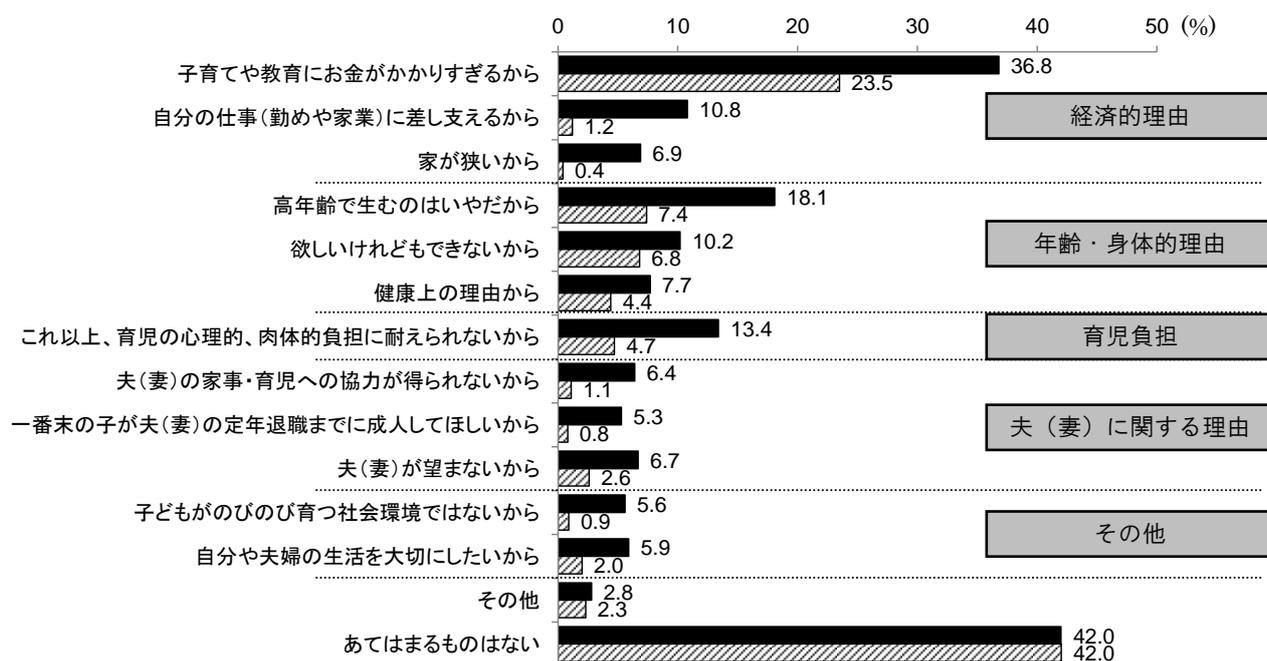
妻方の親の住まいとの距離では、あまり違いはみられない。



**Q12.「理想子ども数」を持たない理由は何ですか。この中からあてはまるものを全て選び、その中で最も重要な理由を選んでください。※「理想子ども数」を持っていらっしゃる方(又は持つ予定の方)は、選択肢 14「あてはまるものはない」をお選びください。**

持たない理由は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が 36.8%と最も高く、次いで「高年齢で生むのはいやだから」(18.1%)、「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」(13.4%)となっている。

持たない最も重要な理由は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が 23.5%と最も高く、次いで「高年齢で生むのはいやだから」(7.4%)、「欲しいけれどもできないから」(6.8%)となっている。

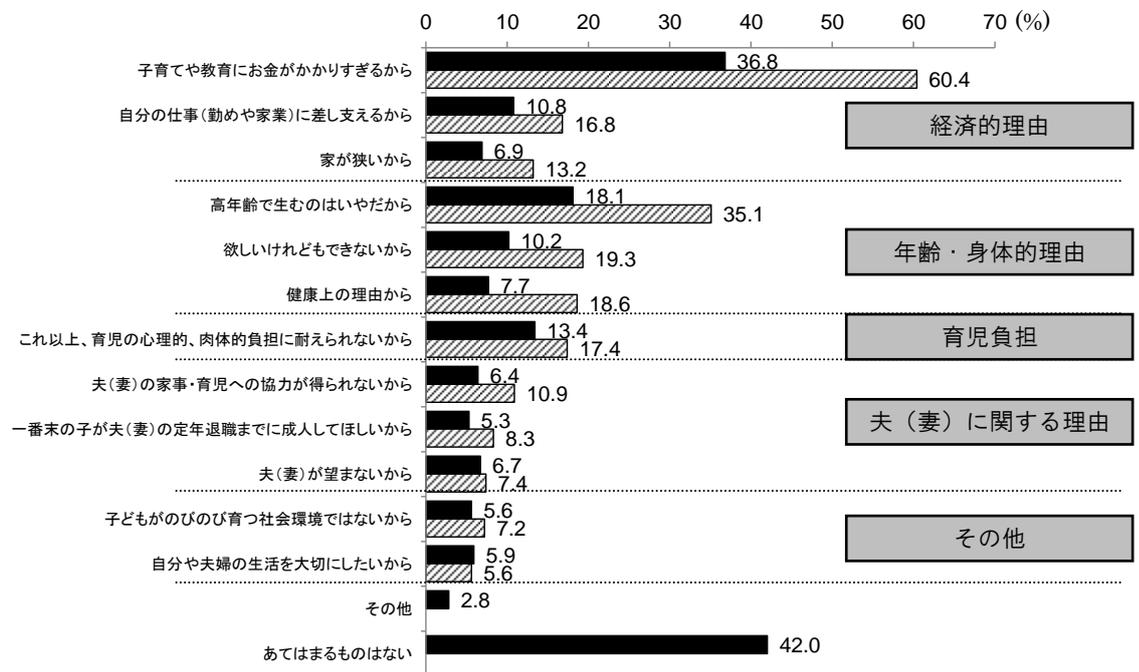


■ 理想子ども数を持たない理由(n=2571)

▣ 理想子ども数を持たない最も重要な理由(n=2571)

## 【全国調査との比較】

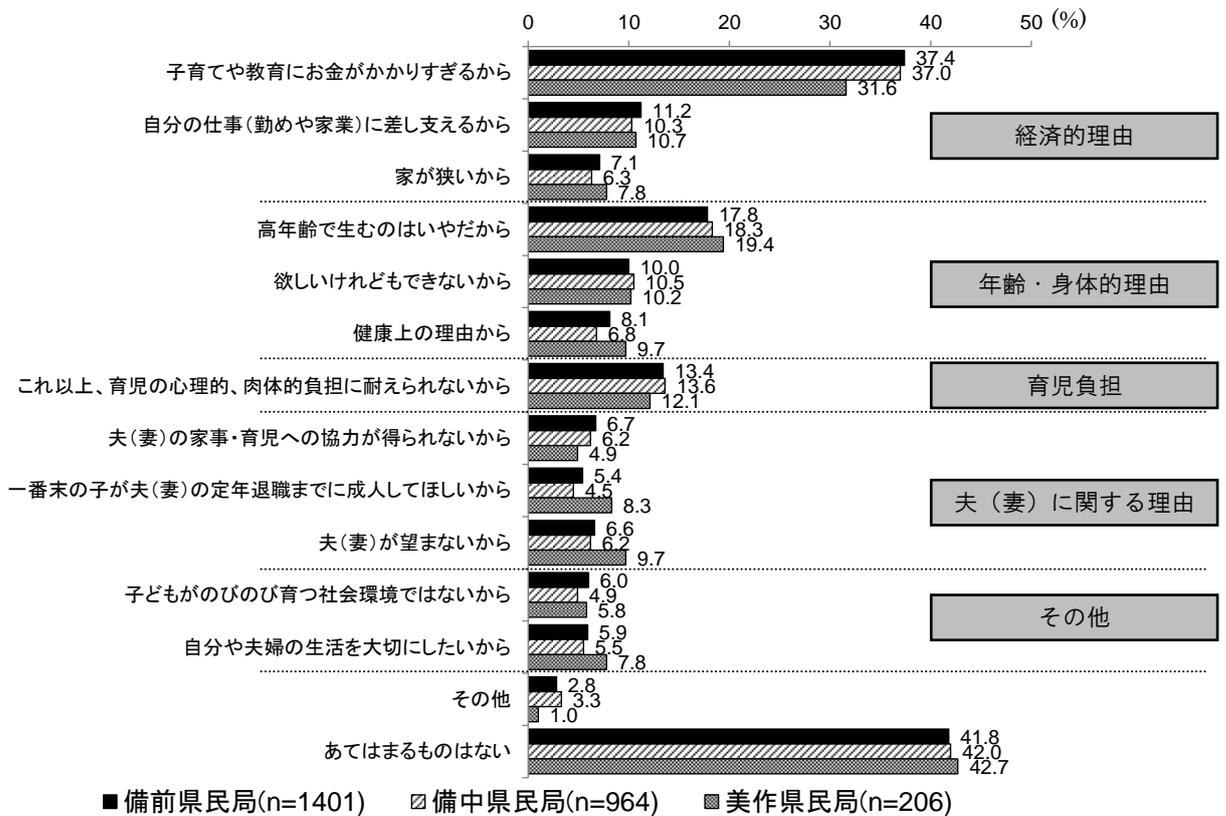
持たない理由は、岡山県と全国調査とも「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が最も高い。



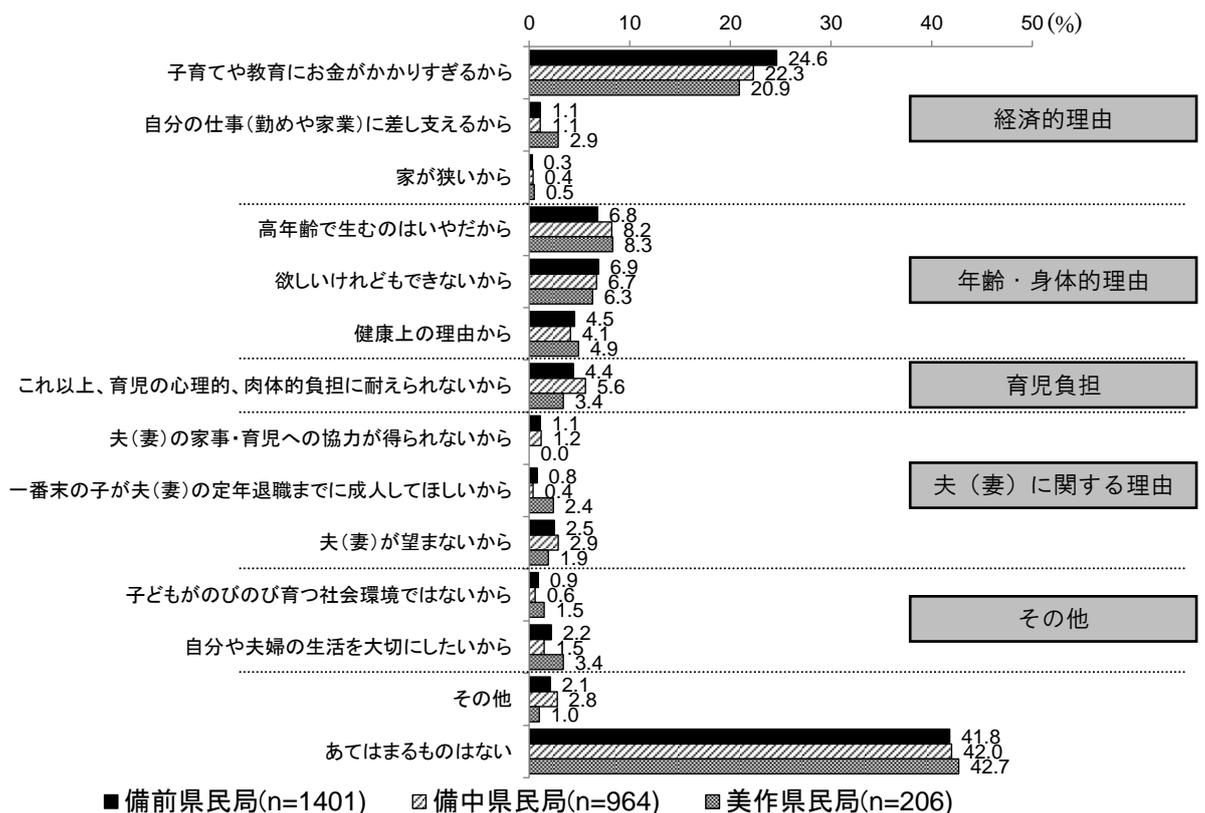
■ 岡山県(n=2571)    ▨ 結婚と出産に関する全国調査(n=1835)

## 【居住地別】

持たない理由は、居住地別では、美作県民局で「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と回答した割合が低い。

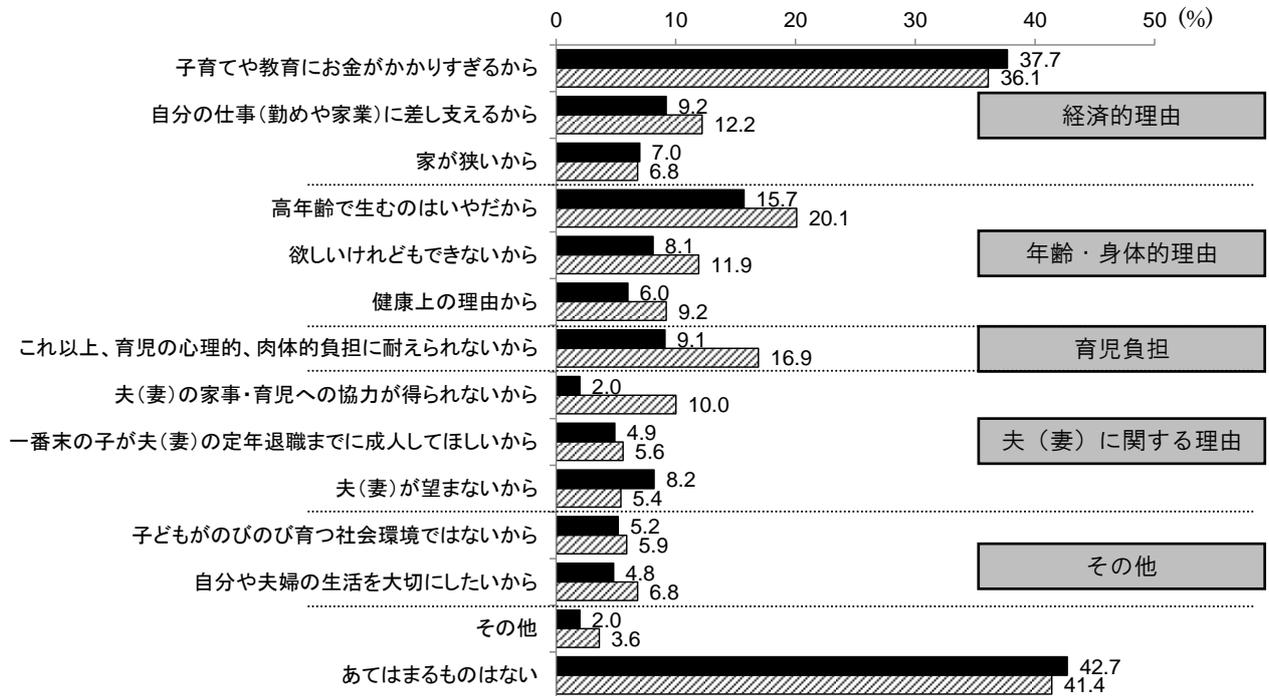


持たない最も重要な理由は、居住地別では、あまり違いはみられない。



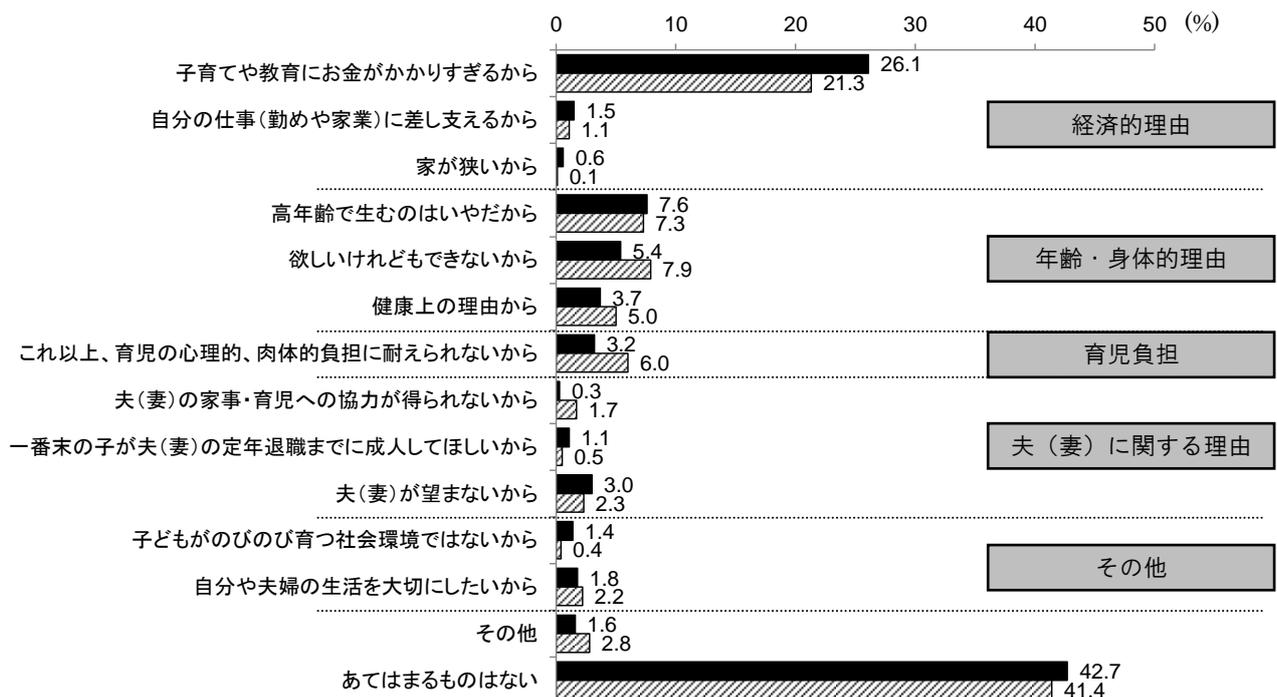
## 【性別】

持たない理由は、女性では、男性と比べて、「自分の仕事（勤めや家業）に差し支える」「高年齢で生むのはいやだから」「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」「夫（妻）の家事・育児への協力が得られないから」と回答した割合が高い。



■ 男性(n=1165) □ 女性(n=1406)

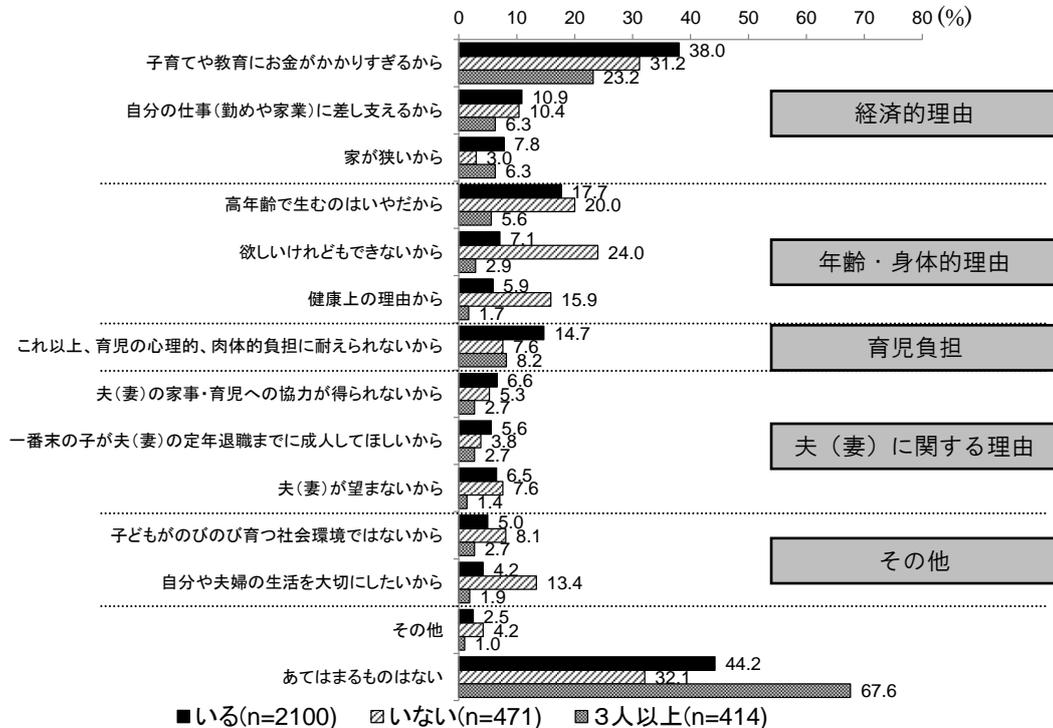
持たない最も重要な理由は、男性では、女性と比べて、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と回答した割合が高く、「欲しいけれどもできないから」「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」と回答した割合が低い。



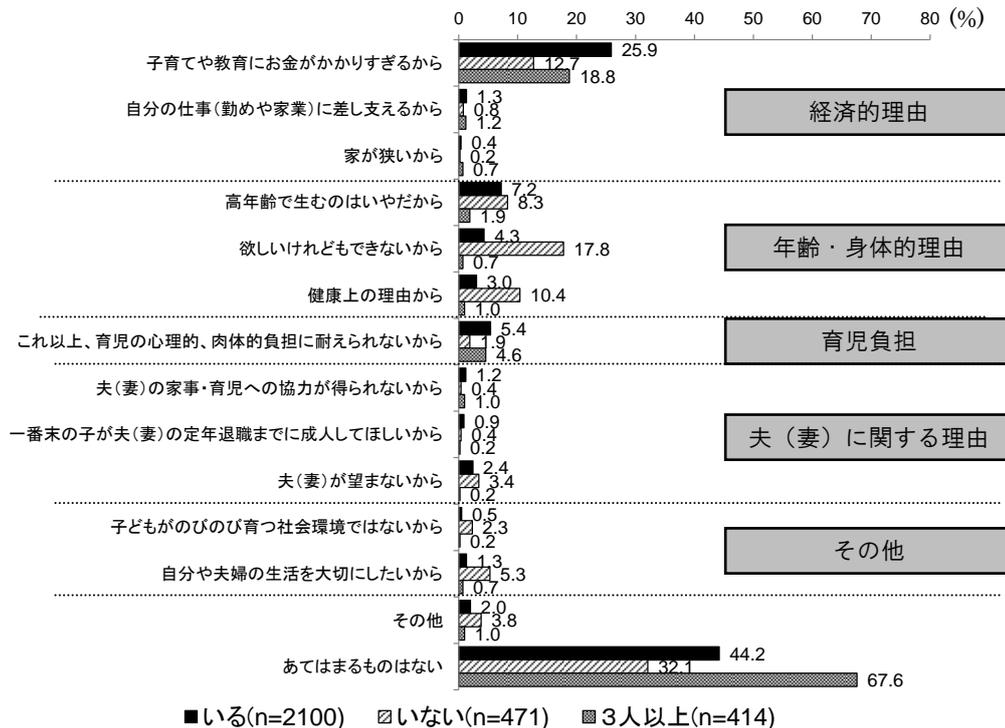
■ 男性(n=1165) □ 女性(n=1406)

## 【子ども有無別】

持たない理由は、子どもがいるでは、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」、子どもがいないでは「欲しいけれどもできないから」「健康上の理由から」「自分や夫婦の生活を大切にしたいから」と回答した割合が高い。また、子どもが3人以上では、「あてはまるものはない」と回答した割合が高く、「高年齢で生むのはいやだから」と回答した割合が低い。

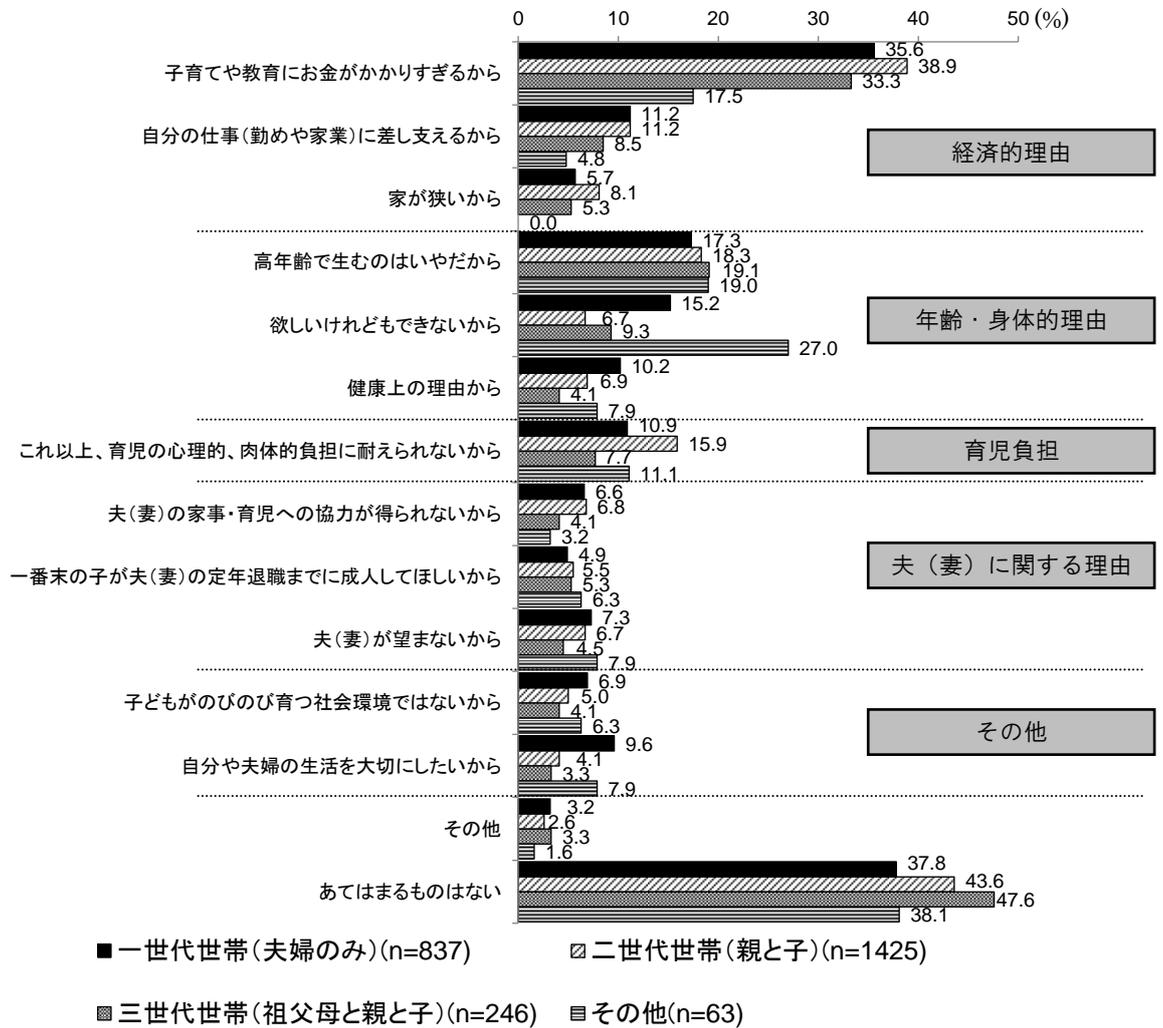


持たない最も重要な理由は、子どもがいるでは「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」、子どもがいないでは「欲しいけれどもできないから」「健康上の理由から」と回答した割合が高い。また、子どもが3人以上では、「あてはまるものはない」と回答した割合が高く、「高年齢で生むのはいやだから」と回答した割合が低い。

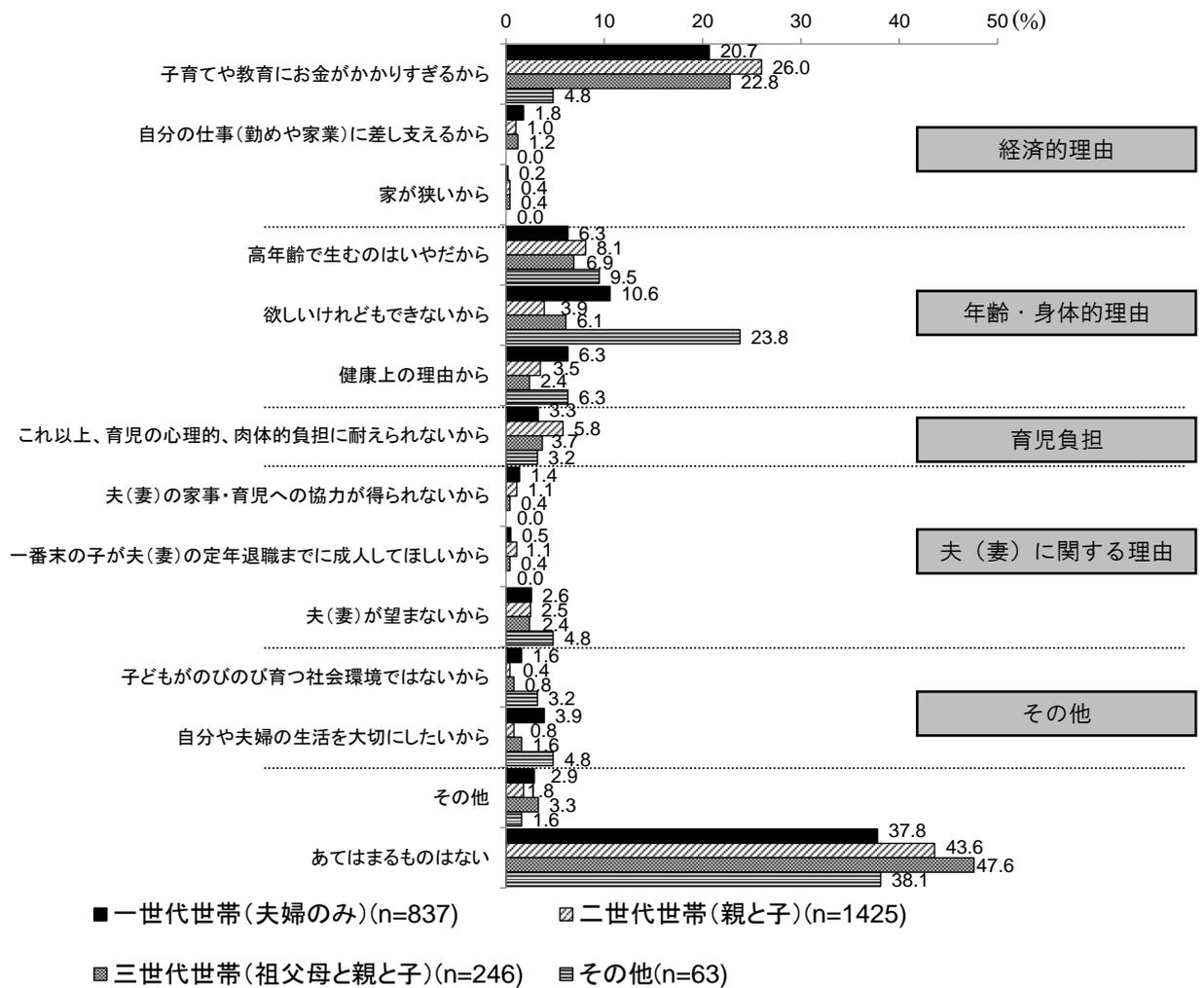


## 【世帯構成別】

世帯構成別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「欲しいけれどもできないから」、三世代世帯（祖父母と親と子）で「あてはまるものはない」と回答した割合が高い。



持たない最も重要な理由についても、一世代世帯（夫婦のみ）で「欲しいけれどもできないから」、三世代世帯（祖父母と親と子）で「あてはまるものはない」と回答した割合が高い。



## 【世帯年収別】

持たない理由は、世帯年収 100 万円未満では、「自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから」「家が狭いから」「自分や夫婦の生活を大切にしたいから」と回答した割合が高い。また、世帯年収が 500 万円未満では、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と回答した割合が 4 割以上と高い。

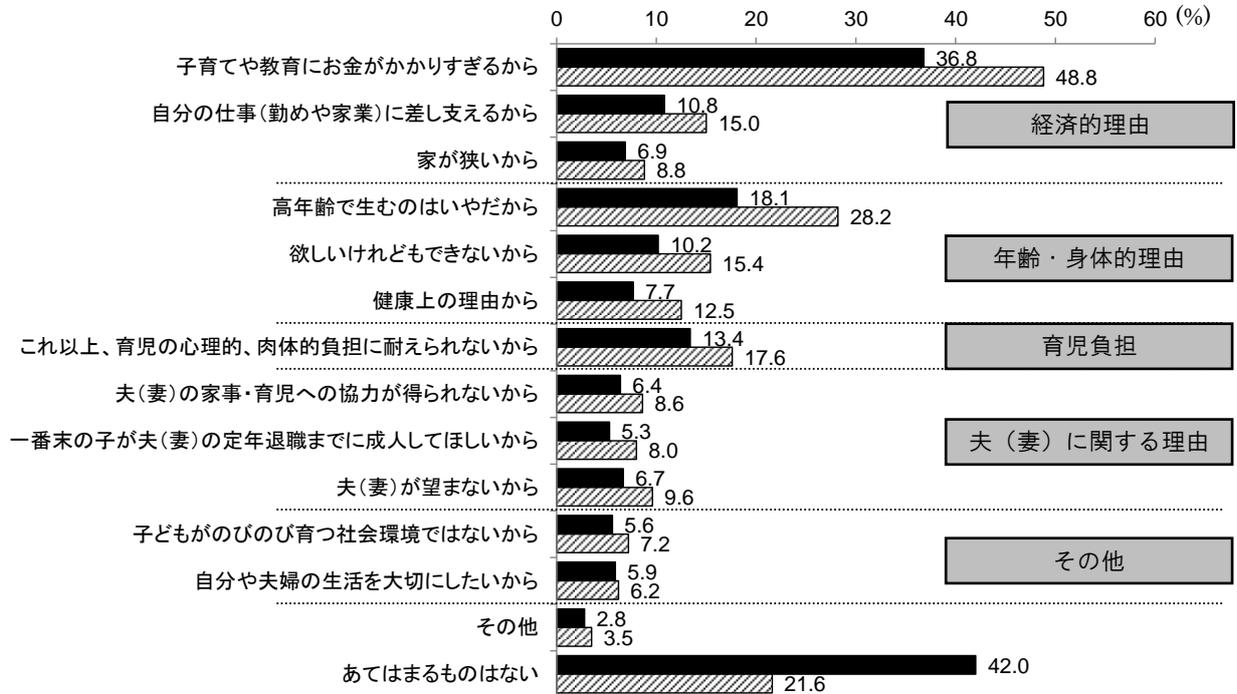
世帯年収	(集計客体数)	経済的理由			年齢・身体的理由			育児負担	夫(妻)に関する理由			その他		その他	あてはまるものはない
		子育てや教育にお金がかかりすぎるから	自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	家が狭いから	高齢で生むのはいやだから	欲しいけれどもできないから	健康上の理由から	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから	職まで成人してほしいから	夫(妻)が望まないから	子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから		
100万円未満	(n=58)	50.0%	<b>17.2%</b>	<b>13.8%</b>	15.5%	20.7%	10.3%	19.0%	13.8%	8.6%	1.7%	8.6%	<b>12.1%</b>	1.7%	32.8%
100～150万円未満	(n=27)	40.7%	3.7%	3.7%	14.8%	11.1%	14.8%	22.2%	11.1%	0.0%	14.8%	14.8%	7.4%	3.7%	44.4%
150～300万円未満	(n=230)	41.3%	10.9%	9.1%	16.5%	13.5%	9.1%	14.8%	7.0%	3.0%	7.4%	9.1%	6.1%	3.0%	39.6%
300～500万円未満	(n=792)	40.9%	9.2%	9.0%	15.8%	9.6%	8.8%	13.3%	6.9%	4.3%	6.9%	5.7%	4.9%	2.3%	41.0%
500～700万円未満	(n=778)	36.5%	12.7%	5.4%	20.3%	11.7%	6.4%	13.6%	5.9%	6.0%	7.3%	4.5%	6.8%	2.8%	40.9%
700～1,000万円未満	(n=459)	30.5%	10.5%	4.8%	18.1%	7.6%	7.2%	13.5%	4.6%	5.9%	5.7%	5.2%	4.6%	3.5%	45.5%
1,000～1,300万円未満	(n=123)	26.0%	11.4%	4.1%	20.3%	7.3%	6.5%	9.8%	7.3%	8.9%	4.9%	2.4%	6.5%	4.9%	48.0%
1,300万円以上	(n=50)	26.0%	6.0%	8.0%	22.0%	0.0%	4.0%	6.0%	4.0%	8.0%	8.0%	6.0%	10.0%	2.0%	44.0%
なし	(n=54)	33.3%	9.3%	5.6%	22.2%	9.3%	9.3%	9.3%	7.4%	1.9%	3.7%	5.6%	3.7%	1.9%	44.4%

持たない最も重要な理由は、世帯年収 100 万円未満では、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」「自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから」「家が狭いから」「欲しいけれどもできないから」と回答した割合が高い。また、世帯年収が 1,000 万円以上では、「高齢で生むのはいやだから」と回答した割合が 1 割以上と高い。

世帯年収	(集計客体数)	経済的理由			年齢・身体的理由			育児負担	夫(妻)に関する理由			その他		その他	あてはまるものはない
		子育てや教育にお金がかかりすぎるから	自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	家が狭いから	高齢で生むのはいやだから	欲しいけれどもできないから	健康上の理由から	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから	職まで成人してほしいから	夫(妻)が望まないから	子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから		
100万円未満	(n=58)	<b>32.8%</b>	<b>5.2%</b>	<b>1.7%</b>	6.9%	<b>10.3%</b>	3.4%	3.4%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	32.8%
100～150万円未満	(n=27)	25.9%	0.0%	0.0%	3.7%	7.4%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%	3.7%	3.7%	44.4%
150～300万円未満	(n=230)	27.4%	1.7%	0.4%	7.0%	8.3%	5.2%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%	0.4%	2.2%	2.6%	39.6%
300～500万円未満	(n=792)	28.7%	0.6%	0.5%	4.9%	5.8%	5.4%	4.3%	1.3%	0.3%	2.9%	0.9%	1.5%	1.9%	41.0%
500～700万円未満	(n=778)	20.6%	1.4%	0.3%	8.2%	8.1%	3.6%	5.8%	1.3%	1.3%	2.7%	0.9%	3.0%	2.1%	40.9%
700～1,000万円未満	(n=459)	20.0%	1.3%	0.2%	7.2%	5.9%	4.6%	5.0%	1.1%	1.1%	2.0%	1.1%	1.5%	3.5%	45.5%
1,000～1,300万円未満	(n=123)	13.0%	1.6%	0.0%	<b>12.2%</b>	6.5%	2.4%	6.5%	0.8%	1.6%	2.4%	0.0%	2.4%	2.4%	48.0%
1,300万円以上	(n=50)	14.0%	2.0%	0.0%	<b>20.0%</b>	0.0%	4.0%	4.0%	2.0%	2.0%	6.0%	0.0%	0.0%	2.0%	44.0%
なし	(n=54)	22.2%	0.0%	0.0%	16.7%	5.6%	3.7%	1.9%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	1.9%	44.4%

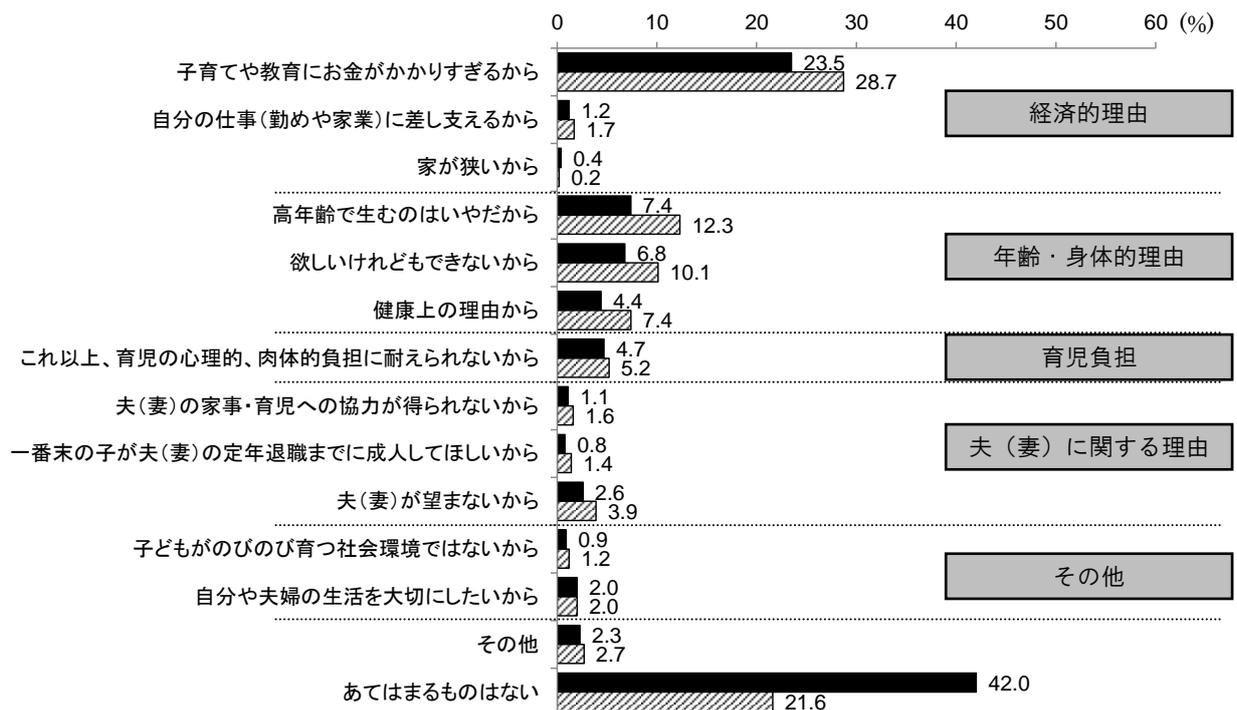
## 【予定子ども数が理想子ども数を下回る人】

持たない理由は、予定子ども数が理想子ども数を下回る人では、全体と比べて、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」「高年齢で生むのはいやだから」と回答した割合が高く、「あてはまるものはない」と回答した割合が低い。



■ 全体(n=2571)    ▨ 予定が理想を下回る(n=1204)

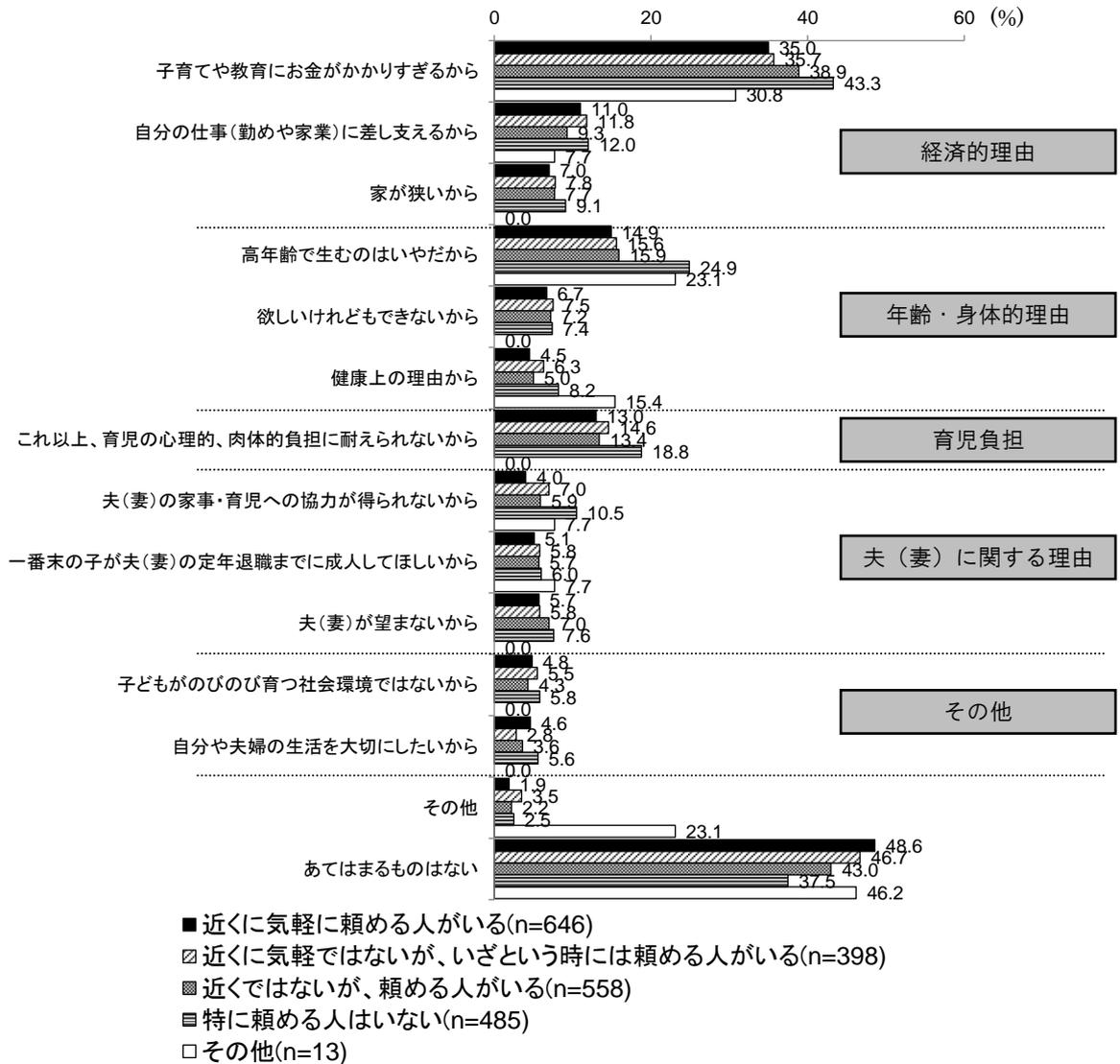
持たない最も重要な理由は、予定子ども数が理想子ども数を下回る人では、全体と比べて、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と回答した割合が高く、「あてはまるものはない」と回答した割合が低い。



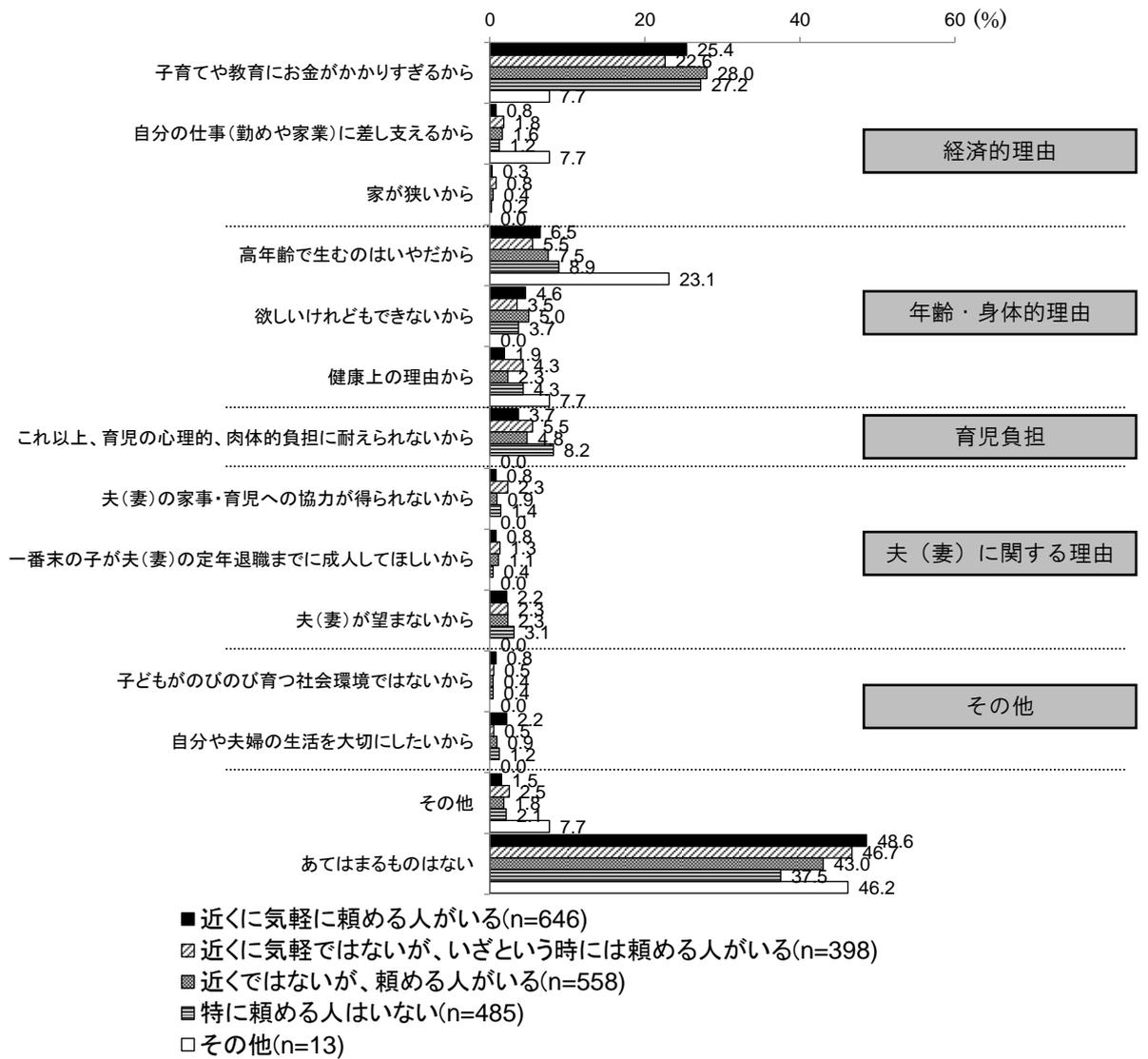
■ 全体(n=2571)    ▨ 予定が理想を下回る(n=1204)

## 【世話を頼める知人等の有無別】

持たない理由は、近くに気軽に頼める人がいるでは「あてはまるものはない」、特に頼める人はいないでは「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」「高齢で生むのはいやだから」と回答した割合が高い。



持たない最も重要な理由は、特に頼める人はいないでは、「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」と回答した割合が高い。



## 【妻の年齢別】

予定子ども数が理想子ども数を下回る理由として最も多いのは、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」である。

年齢が30歳未満では、「家が狭いから」「子どもがのびのび育つ社会環境ではないから」「自分や夫婦の生活を大切にしたいから」と回答した割合が高い。

35歳以上では、「高齢で生むのはいやだから」「欲しいけれどもできないから」「健康上の理由から」という年齢・身体的理由を回答する割合が高い。

妻の年齢	(集計客体数)	経済的理由			年齢・身体的理由			育児負担 これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	夫に関する理由			その他		その他	あてはまるものはない
		子育てや教育にお金がかかりすぎるから	自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	家が狭いから	高齢で生むのはいやだから	欲しいけれどもできないから	健康上の理由から		夫が望まないから	一番末の子が夫の定年退職までに成人してほしいから	夫の家事・育児への協力が得られないから	子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから		
全体	(n=643)	48.2%	17.7%	8.9%	30.9%	18.4%	14.3%	22.2%	13.7%	8.1%	7.3%	7.8%	7.8%	4.0%	19.9%
30歳未満	(n=46)	54.3%	23.9%	<b>17.4%</b>	2.2%	10.9%	6.5%	21.7%	10.9%	4.3%	10.9%	<b>15.2%</b>	<b>13.0%</b>	4.3%	26.1%
30～34歳	(n=109)	59.6%	15.6%	5.5%	17.4%	17.4%	7.3%	22.9%	13.8%	5.5%	9.2%	7.3%	7.3%	1.8%	22.9%
35～39歳	(n=173)	61.3%	31.2%	13.9%	<b>36.4%</b>	<b>20.8%</b>	<b>12.1%</b>	24.3%	20.2%	10.4%	10.4%	8.1%	10.4%	5.8%	13.3%
40～49歳	(n=315)	36.2%	10.2%	6.0%	<b>36.8%</b>	<b>18.4%</b>	<b>19.0%</b>	21.0%	10.5%	8.3%	4.4%	6.7%	5.7%	3.8%	21.6%

※対象は予定子ども数が理想子ども数を下回る者

※回答者が男性の場合、妻の年齢が不明なため、対象を女性に限定した。

## 【理想・予定子ども数の組み合わせ別】

理想3人以上予定2人以上では、経済的理由を回答した割合が高い。また、理想2人以上予定1人では、年齢・身体的理由を回答した割合が高い。

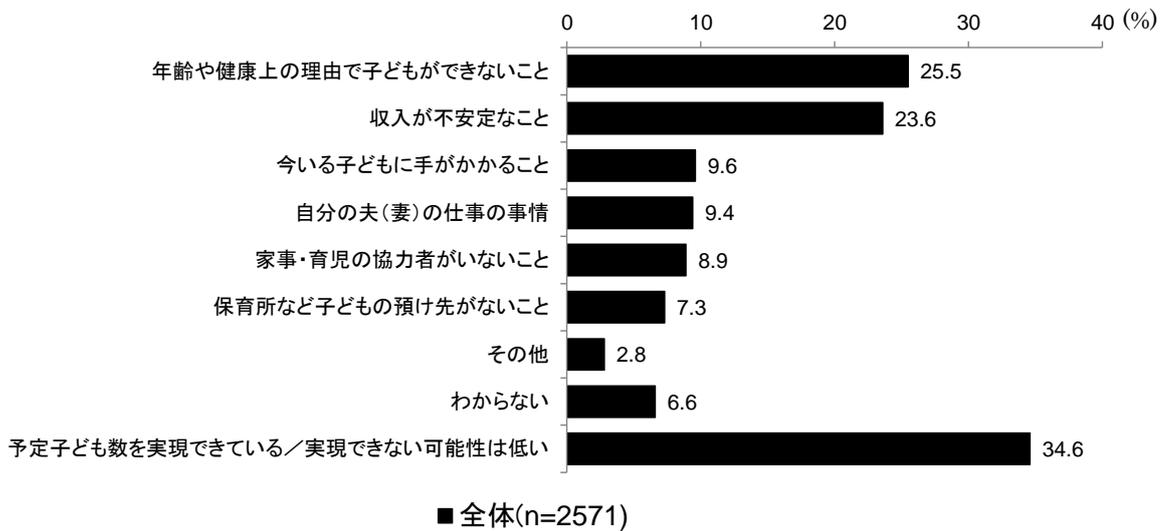
理想が1人以上の予定0人では、「自分や夫婦の生活を大切にしたいから」「あてはまるものはない」と回答した割合が高く、全国調査と比べると、経済的理由を回答した割合が高い。

予定子ども数が理想子ども数を下回る組み合わせ	(集計客体数)	経済的理由			年齢・身体的理由			育児負担 これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	夫(妻)に関する理由			その他		その他	あてはまるものはない
		子育てや教育にお金がかかりすぎるから	自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	家が狭いから	高齢で生むのはいやだから	欲しいけれどもできないから	健康上の理由から		夫(妻)が望まないから	一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから	夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから	子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから		
岡山県															
全体	(n=1204)	48.8%	15.0%	8.8%	28.2%	15.4%	12.5%	17.6%	8.6%	8.0%	9.6%	7.2%	6.2%	3.5%	21.6%
理想1人以上予定0人	(n=493)	<b>40.8%</b>	<b>13.0%</b>	<b>8.1%</b>	28.4%	16.6%	13.8%	16.8%	7.9%	8.9%	6.7%	7.1%	<b>8.7%</b>	3.9%	<b>27.2%</b>
理想2人以上予定1人	(n=351)	47.6%	15.1%	8.5%	<b>31.1%</b>	<b>18.8%</b>	<b>15.7%</b>	16.0%	10.0%	6.3%	10.0%	7.7%	4.3%	3.7%	19.7%
理想3人以上予定2人以上	(n=360)	<b>60.8%</b>	<b>17.8%</b>	<b>10.0%</b>	25.0%	10.3%	7.5%	20.3%	8.1%	8.3%	13.1%	6.9%	4.7%	2.8%	15.8%
第14回出生動向基本調査															
全体	(n=1835)	60.4%	16.8%	13.2%	35.1%	19.3%	18.6%	17.4%	10.9%	8.3%	7.4%	7.2%	5.6%		
理想1人以上予定0人	(n=83)	<b>18.1%</b>	<b>7.2%</b>	<b>1.2%</b>	41.0%	60.2%	26.5%	1.2%	3.6%	6.0%	4.8%	7.2%	9.6%		
理想2人以上予定1人	(n=561)	44.0%	14.1%	0.2%	36.7%	33.3%	23.2%	13.9%	10.9%	5.5%	8.4%	5.9%	4.8%		
理想3人以上予定2人以上	(n=1191)	71.1%	18.7%	17.1%	34.0%	9.8%	16.0%	20.2%	11.4%	9.7%	7.1%	7.9%	5.7%		

※対象は予定子ども数が理想子ども数を下回る者

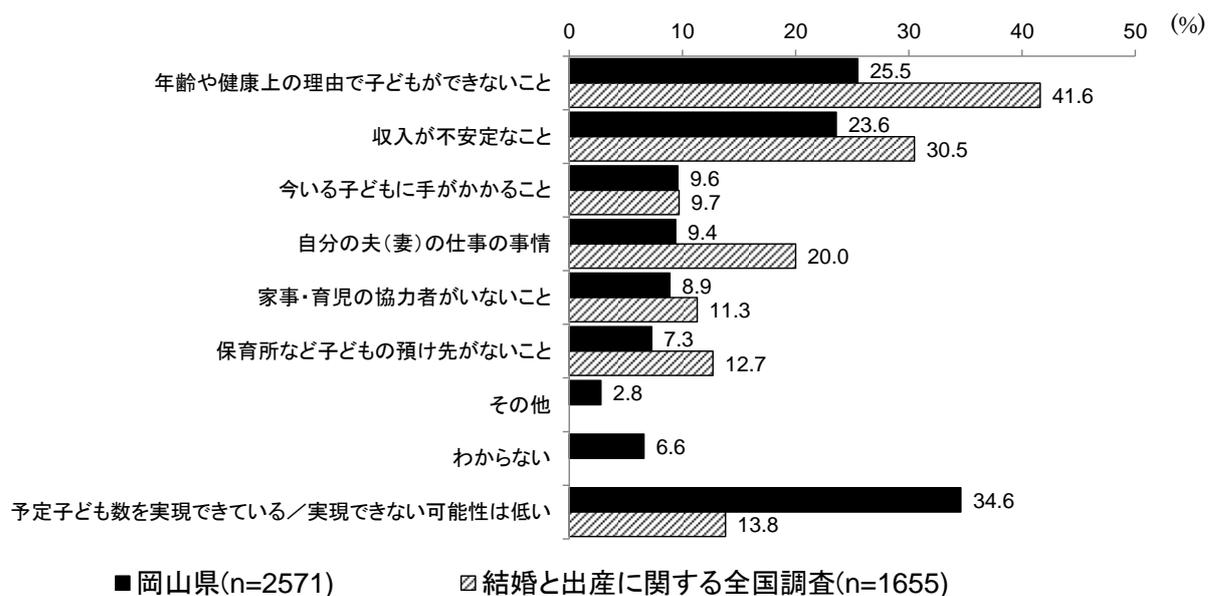
**Q13.今後持つおつもりのお子さんの数が、もし結果的に持てないことがあるとしたら、その原因は何である可能性が高いですか。この中からあてはまるものを全て選んでください。※既に予定通りお子さんがいらっしゃる方は、9「予定子ども数を実現できている／実現できない可能性は低い」をお選びください。**

「予定子ども数を実現できている／実現できない可能性は低い」が34.6%と最も高く、次いで「年齢や健康上の理由で子どもができないこと」(25.5%)、「収入が不安定なこと」(23.6%)となっている。



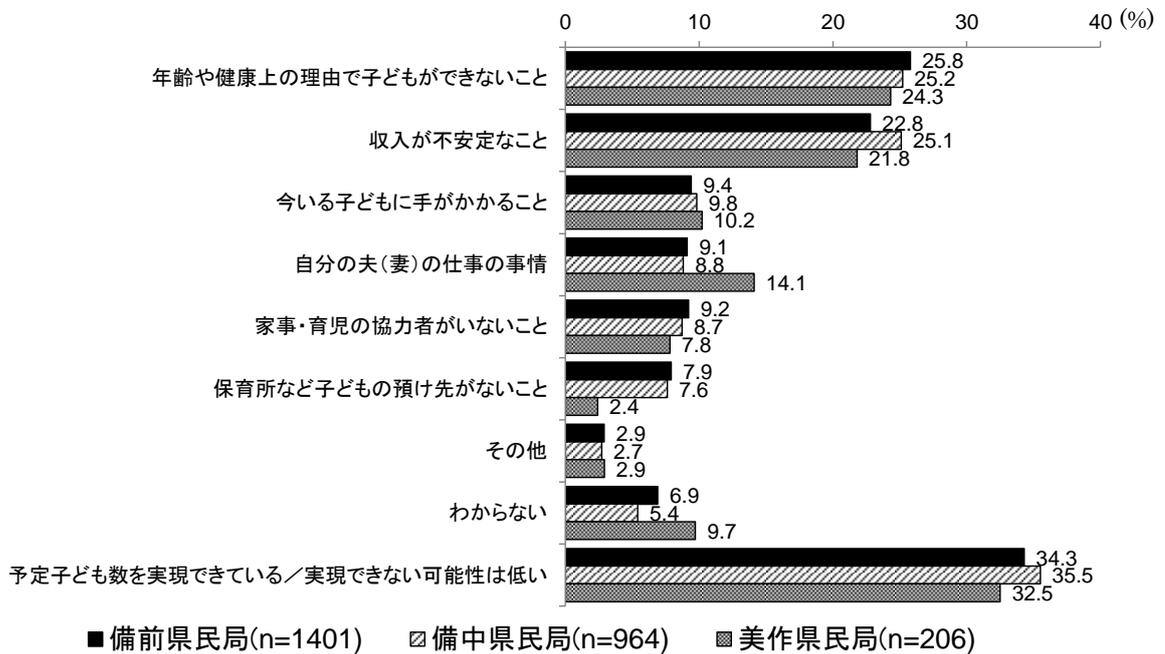
### 【全国調査との比較】

全国調査と比べて、「年齢や健康上の理由で子どもができないこと」「収入が不安定なこと」「自分の夫(妻)の仕事の事情」と回答した割合が低く、「予定子ども数を実現できている／実現できる可能性は低い」と回答した割合が高い。



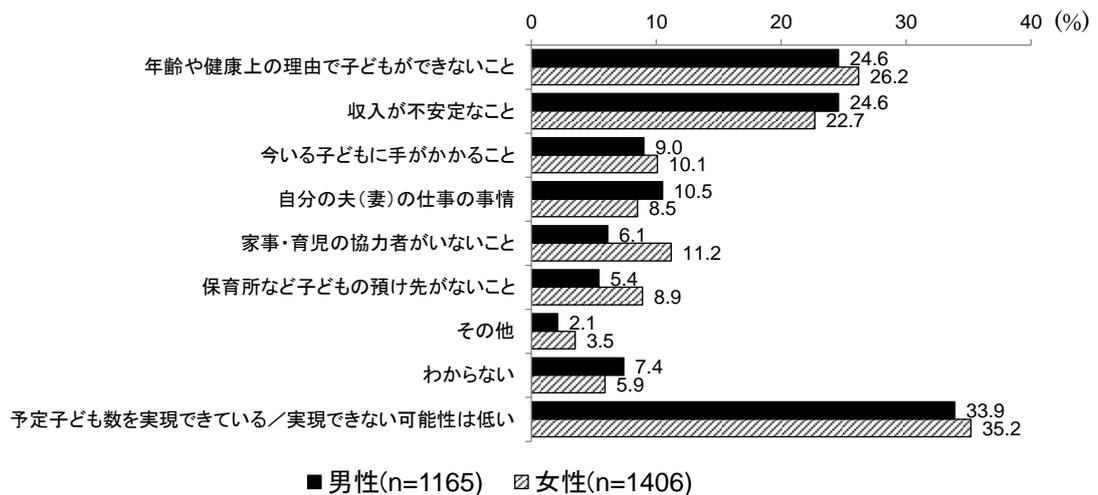
## 【居住地別】

居住地別では、備中県民局で「収入が不安定なこと」、美作県民局で「自分の夫（妻）の仕事の事情」と回答した割合が高い。また、美作県民局で「保育所など子どもの預け先がないこと」と回答した割合が低い。



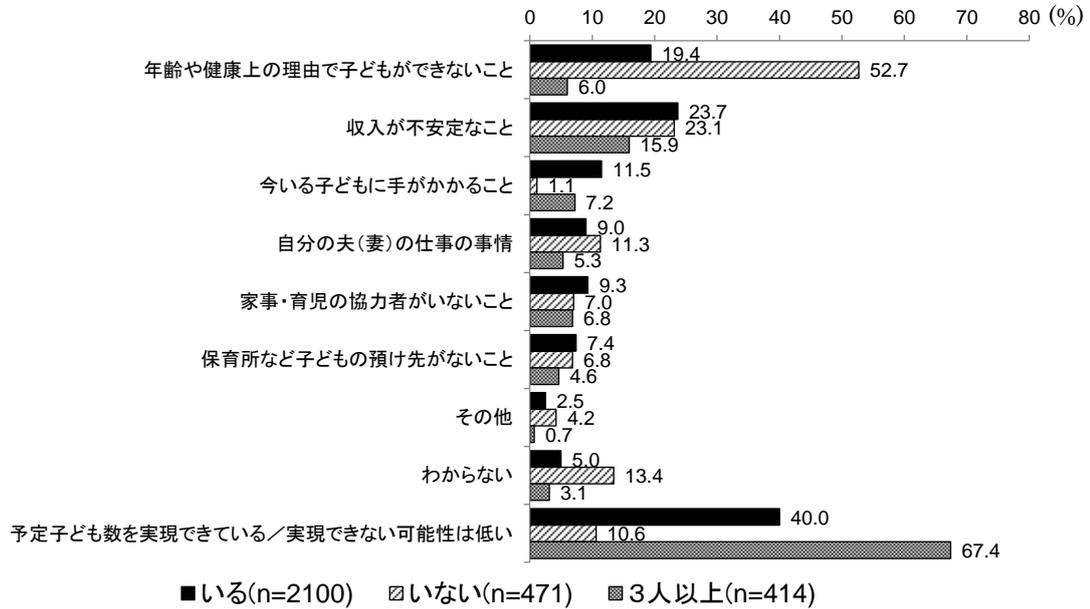
## 【性別】

女性では、男性と比べて、「家事・育児の協力者がいないこと」と回答した割合が高い。



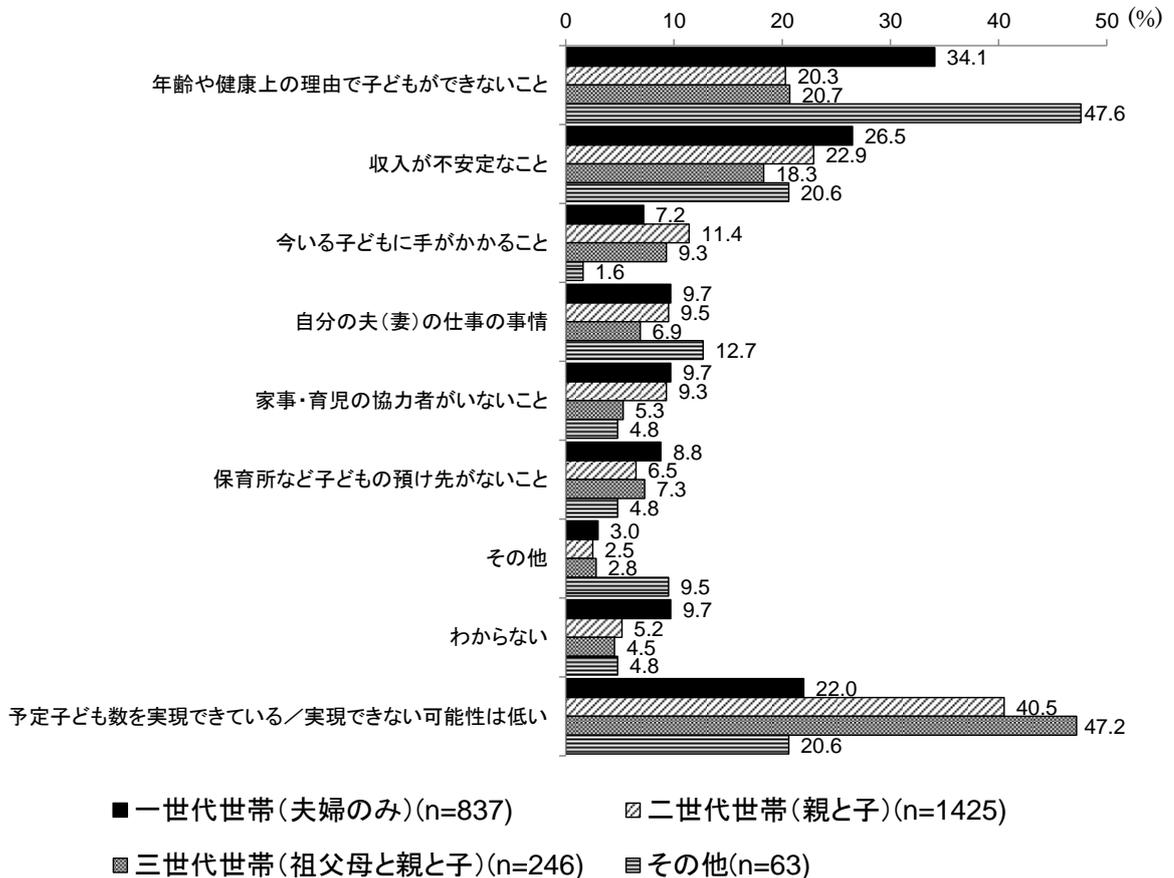
## 【子ども有無別】

子どもがいないでは、子どもがいる又は3人以上と比べて、「年齢や健康上の理由で子どもができないこと」「わからない」と回答した割合が高く、「予定子ども数を実現できている／実現できない可能性は低い」と回答した割合が低い。また、子どもが3人以上では、「収入が不安定なこと」と回答した割合が低い。



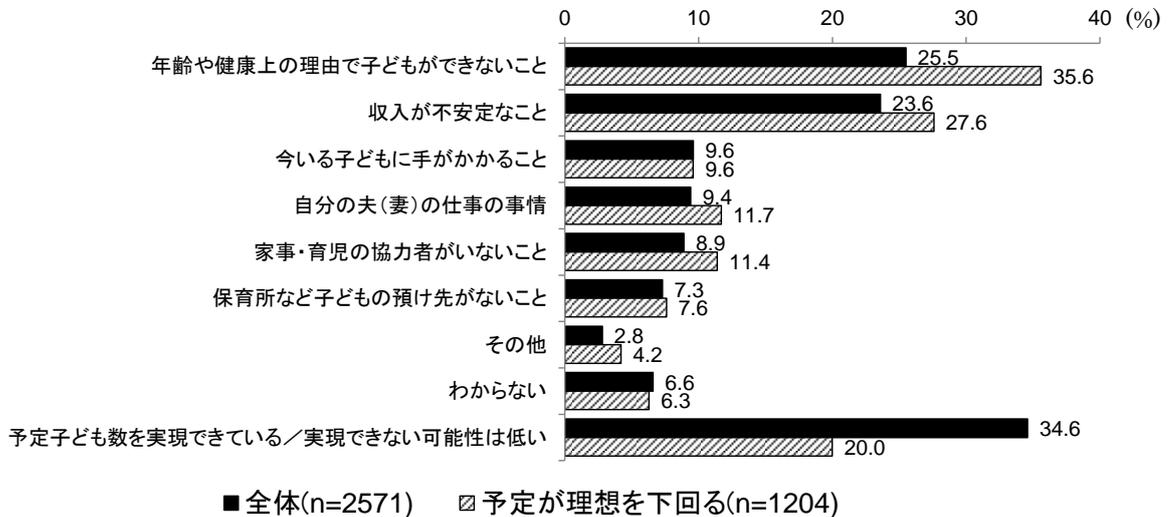
## 【世帯構成別】

世帯構成別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「年齢や健康上の理由で子どもができないこと」「収入が不安定なこと」と回答した割合が高い。



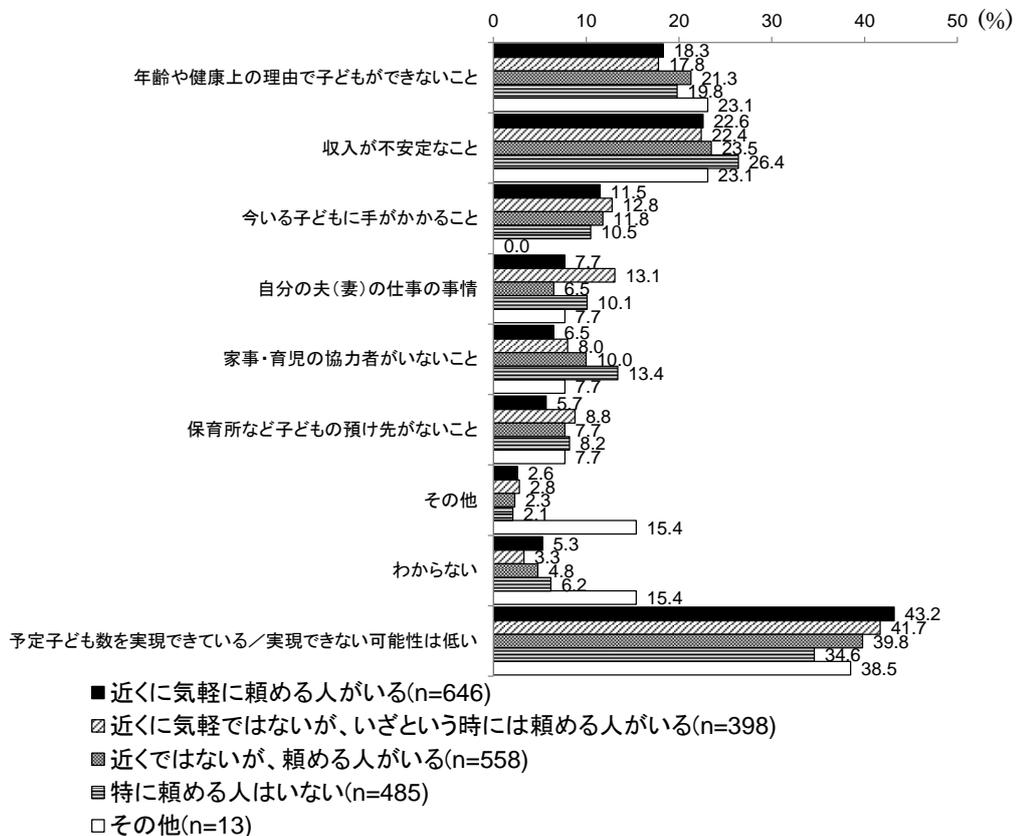
## 【予定子ども数が理想子ども数を下回る人】

予定子ども数が理想子ども数を下回る人では、全体と比べて、「年齢や健康上の理由で子どもができないこと」「収入が不安定なこと」と回答した割合が高く、「予定子ども数を実現できている／実現できない可能性は低い」と回答した割合が低い。



## 【世話を頼める知人等の有無別】

近くに気軽に頼める人がいるでは「予定子ども数を実現できている／実現できない可能性は低い」、特に頼める人はいないでは「家事・育児の協力者がいないこと」と回答した割合が高い。



## 【妻の年齢別】

今後子どもを生む予定がある女性に、予定の子ども数を実現できないとしたときに考えられる理由を尋ねたところ、年齢が30歳未満では「収入が不安定なこと」、30～34歳では「今いる子どもに手がかかること」、40～49歳では「予定子ども数を実現できている／実現できない可能性は低い」と回答した割合が高い。

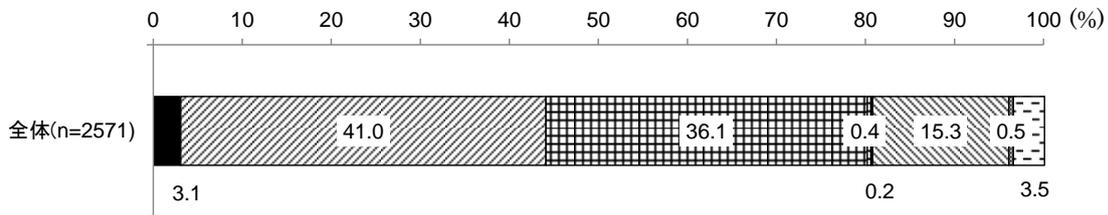
妻の年齢	(集計対象数)	年齢や健康上の理由で子ども ができないこと	収入が不安定なこと	今いる子どもに手がかかること	自分の夫の仕事の事情	家事・育児の協力者がいないこと	保育所など子どもの預け先がないこと	その他	わからない	予定子ども数を実現できている ／実現できない可能性は低い
全体	(n=1114)	23.8%	23.5%	11.5%	9.3%	11.2%	9.5%	3.4%	5.0%	36.5%
30歳未満	(n=164)	17.7%	<b>41.5%</b>	11.0%	15.2%	7.9%	13.4%	4.9%	5.5%	25.0%
30～34歳	(n=265)	26.8%	27.9%	<b>17.7%</b>	9.4%	14.0%	14.0%	3.0%	6.0%	27.5%
35～39歳	(n=302)	22.8%	21.2%	12.3%	11.3%	13.2%	9.9%	4.0%	6.0%	37.7%
40～49歳	(n=383)	25.1%	14.6%	6.8%	5.2%	9.1%	4.4%	2.6%	3.4%	<b>46.7%</b>

※対象は追加予定子ども数が1人以上の者

※回答者が男性の場合、妻の年齢が不明なため、対象を女性に限定した。

## Q14.あなたは、家庭での育児や家事は、だれの役割だと思いますか。(〇は1つ)

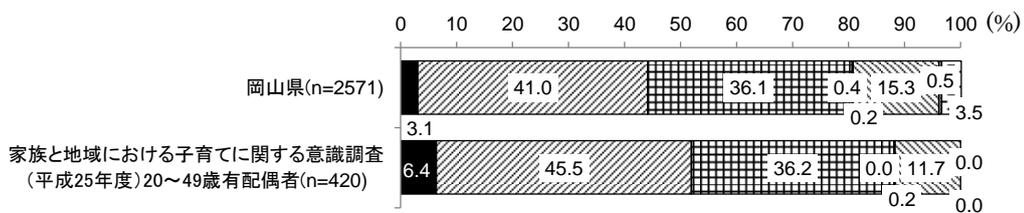
「基本的に妻の役割であり、夫はそれを手伝う程度」が41.0%と最も高く、次いで「妻も夫も同様に行う」(36.1%)、「どちらか、できる方がすればよい」(15.3%)となっている。



- 妻の役割である
- ▣ 基本的に妻の役割であり、夫はそれを手伝う程度
- ▤ 妻も夫も同様に行う
- ▥ 基本的に夫の役割であり、妻はそれを手伝う程度
- ▦ 夫の役割である
- ▧ どちらか、できる方がすればよい
- ▨ その他
- わからない

### 【全国調査との比較】

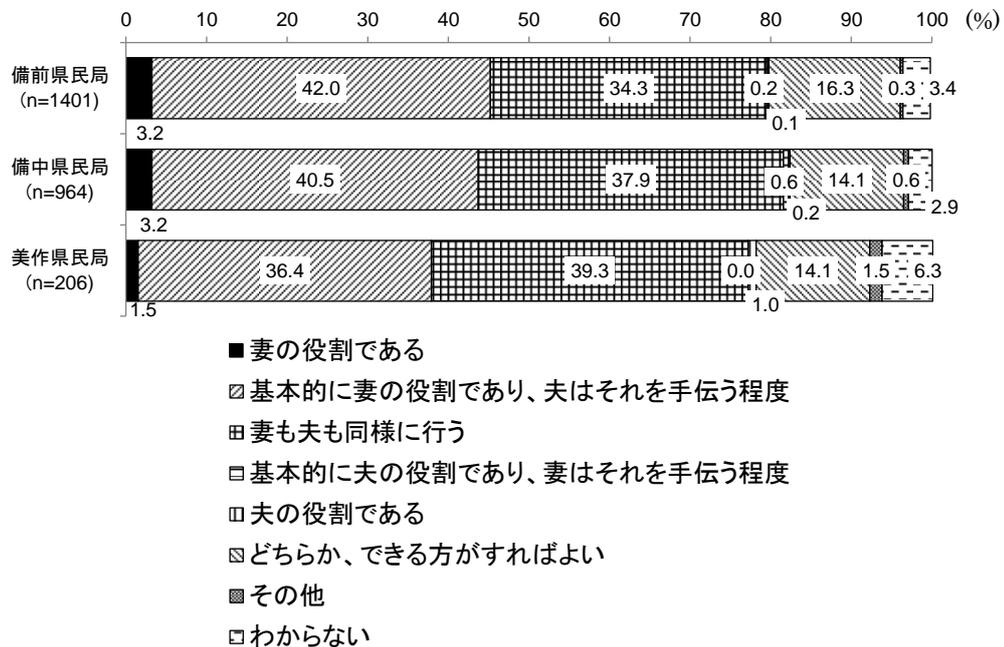
全国調査と比べて、「妻の役割である」「基本的に妻の役割であり、夫はそれを手伝う程度」と回答した割合が低い。



- 妻の役割である
- ▣ 基本的に妻の役割であり、夫はそれを手伝う程度
- ▤ 妻も夫も同様に行う
- ▥ 基本的に夫の役割であり、妻はそれを手伝う程度
- ▦ 夫の役割である
- ▧ どちらか、できる方がすればよい
- ▨ その他
- わからない

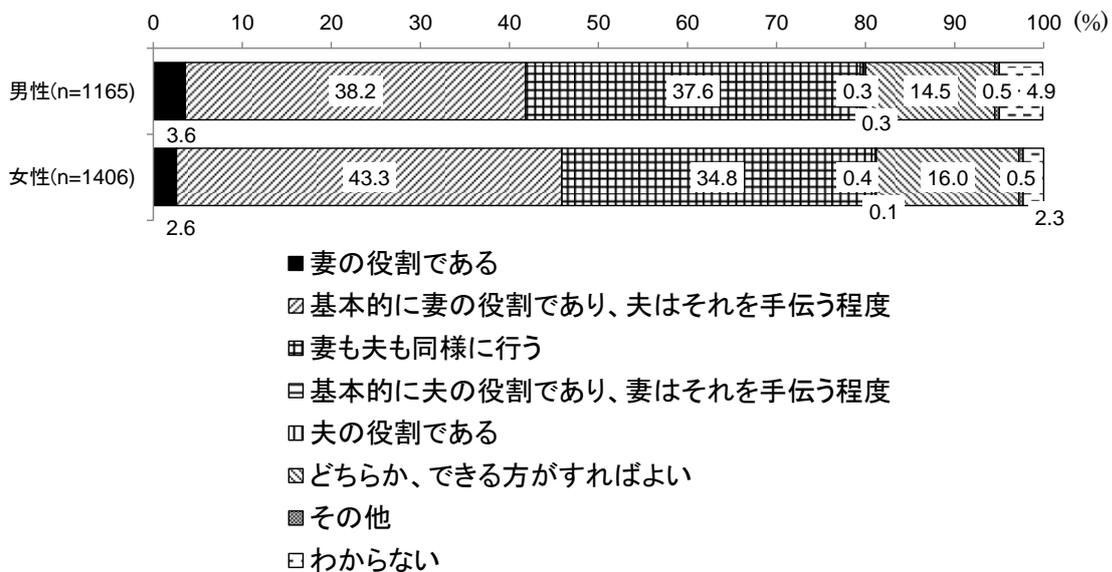
## 【居住地別】

居住地別では、あまり違いはみられない。



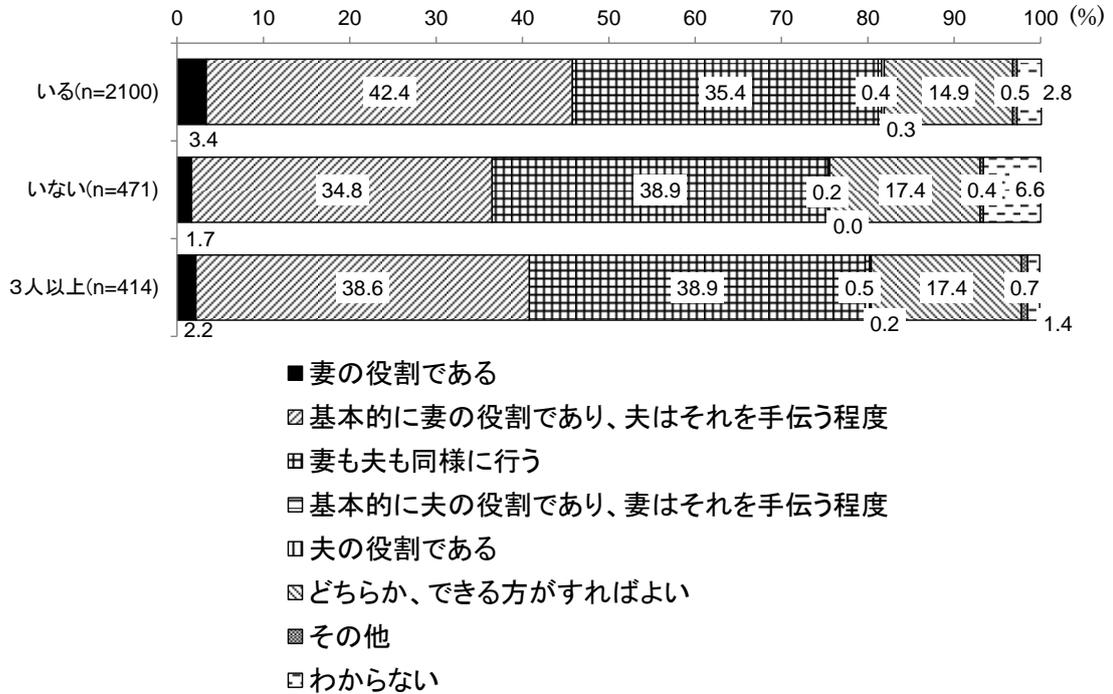
## 【性別】

性別では、あまり違いはみられない。



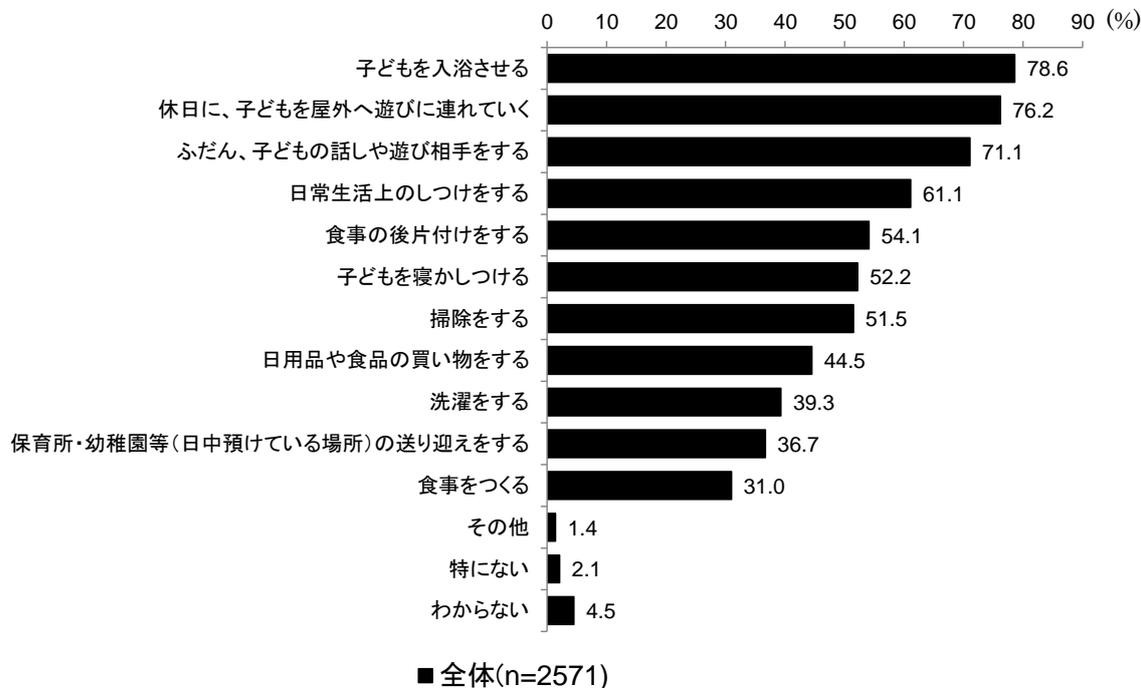
## 【子ども有無別】

子どもがいるでは、子どもがいない又は3人以上と比べて、「基本的に妻の役割であり、夫はそれを手伝う程度」と回答した割合が高い。



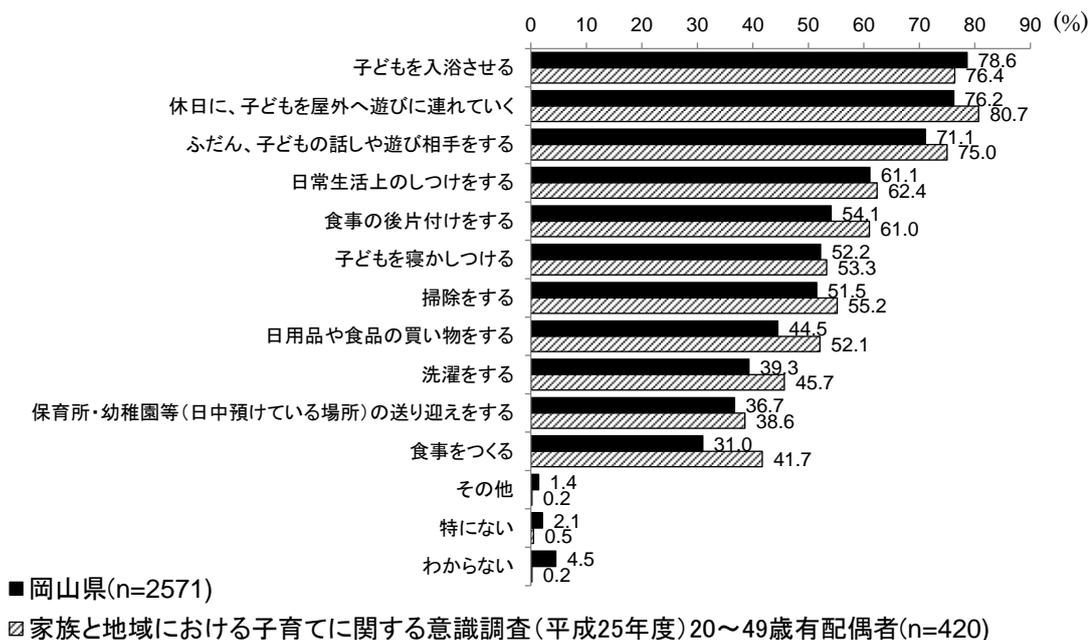
**Q15.子どもが小学校に入学するまでの間、育児や家事の中で、夫も行った方がよいと思うことを、この中からいくつかでも選んでください。**

「子どもを入浴させる」が78.6%と最も高く、次いで「休日に、子どもを屋外へ遊びに連れていく」(76.2%)、「ふだん、子どもの話しや遊び相手をする」(71.1%)となっている。



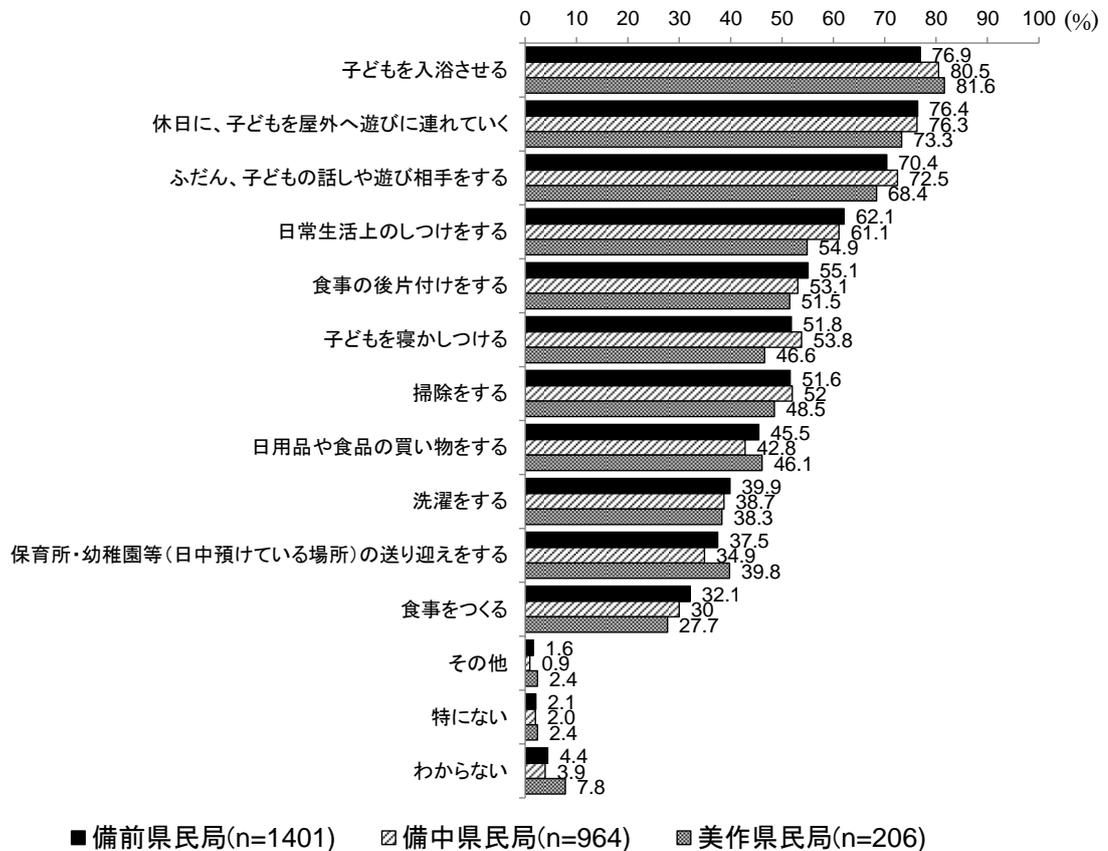
**【全国調査との比較】**

全国調査と比べて、「食事をつくる」と回答した割合が10ポイント以上低い。



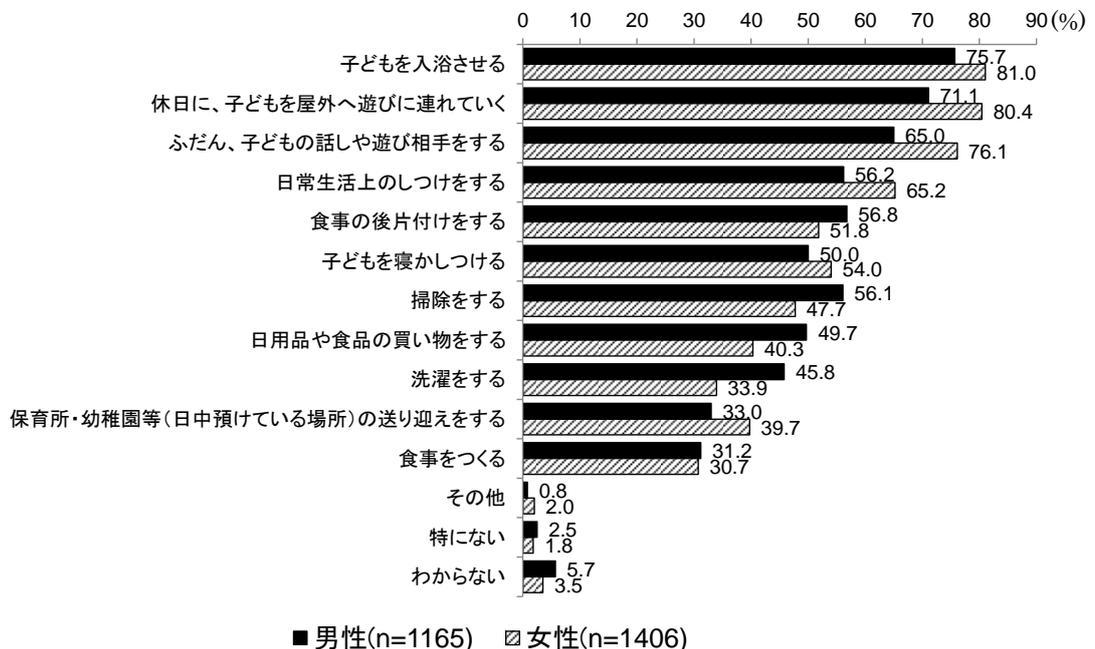
## 【居住地別】

居住地別では、美作県民局で「日常生活上のしつけをする」「子どもを寝かしつける」と回答した割合が低い。



## 【性別】

男性では、女性と比べて、「食事の後片付けをする」「掃除をする」「日用品や食品の買い物をする」「洗濯をする」と回答した割合が高く、「子どもを入浴させる」「休日に、子どもを屋外へ遊びに連れていく」「ふだん、子どもの話しや遊び相手をする」「日常生活上のしつけをする」「保育所・幼稚園等（日中預けている場所）の送り迎えをする」と回答した割合が低い。



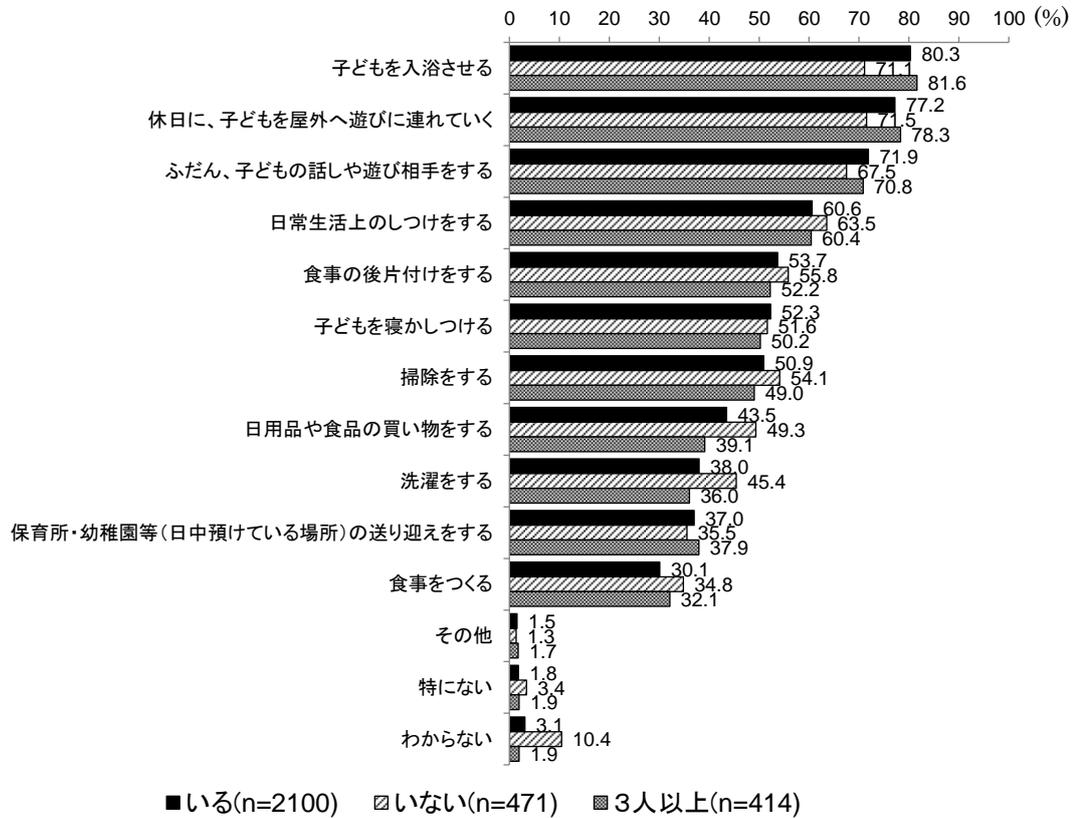
## 【性別・夫婦就労状況別】

共働き世帯では、片働き世帯と比べて、「掃除をする」「洗濯をする」「保育所・幼稚園等（日中預けている場所）の送り迎えをする」と回答した割合が高い。また、共働き・片働き世帯とも、男性は女性と比べて、「日用品や食品の買い物をする」「洗濯をする」と回答した割合が高く、「子どもを入浴させる」「休日に、子どもを屋外へ遊びに連れていく」「ふだん、子どもの話しや遊び相手をする」「日常生活上のしつけをする」「保育所・幼稚園等（日中預けている場所）の送り迎えをする」と回答した割合が低い。

性別・夫婦 就労状況	(集計 客体数)	子どもを入浴させる	休日に、子どもを屋外へ遊びに連れていく	ふだん、子どもの話しや遊び相手をする	日常生活上のしつけをする	食事の後片付けをする	子どもを寝かしつける	掃除をする	日用品や食品の買い物をする	洗濯をする	保育所・幼稚園等（日中預けている場所）の送り迎えをする	食事をつくる	その他	特 に な い	わ か ら な い
共働き	(n=1577)	77.7%	74.3%	69.8%	60.8%	56.4%	53.1%	<b>54.3%</b>	45.3%	<b>42.9%</b>	<b>40.1%</b>	33.2%	1.8%	2.1%	4.3%
男性共働き	(n=784)	<b>75.0%</b>	<b>69.6%</b>	<b>64.2%</b>	<b>56.1%</b>	57.3%	50.8%	<b>58.2%</b>	<b>50.0%</b>	<b>47.3%</b>	<b>36.0%</b>	32.9%	0.9%	2.9%	5.2%
女性共働き	(n=793)	<b>80.3%</b>	<b>78.8%</b>	<b>75.3%</b>	<b>65.4%</b>	55.5%	55.4%	50.4%	<b>40.7%</b>	<b>38.6%</b>	<b>44.1%</b>	33.5%	2.6%	1.3%	3.4%
片働き	(n=958)	80.6%	79.9%	73.8%	62.3%	51.3%	51.5%	<b>47.5%</b>	43.4%	<b>34.0%</b>	<b>31.7%</b>	27.6%	0.9%	2.1%	4.3%
男性片働き	(n=372)	<b>78.2%</b>	<b>74.5%</b>	<b>67.7%</b>	<b>56.7%</b>	56.7%	48.9%	52.2%	<b>49.5%</b>	<b>43.0%</b>	<b>27.2%</b>	28.0%	0.5%	1.6%	5.6%
女性片働き	(n=586)	<b>82.1%</b>	<b>83.3%</b>	<b>77.6%</b>	<b>65.9%</b>	47.8%	53.1%	44.5%	<b>39.6%</b>	<b>28.3%</b>	<b>34.6%</b>	27.3%	1.2%	2.4%	3.4%

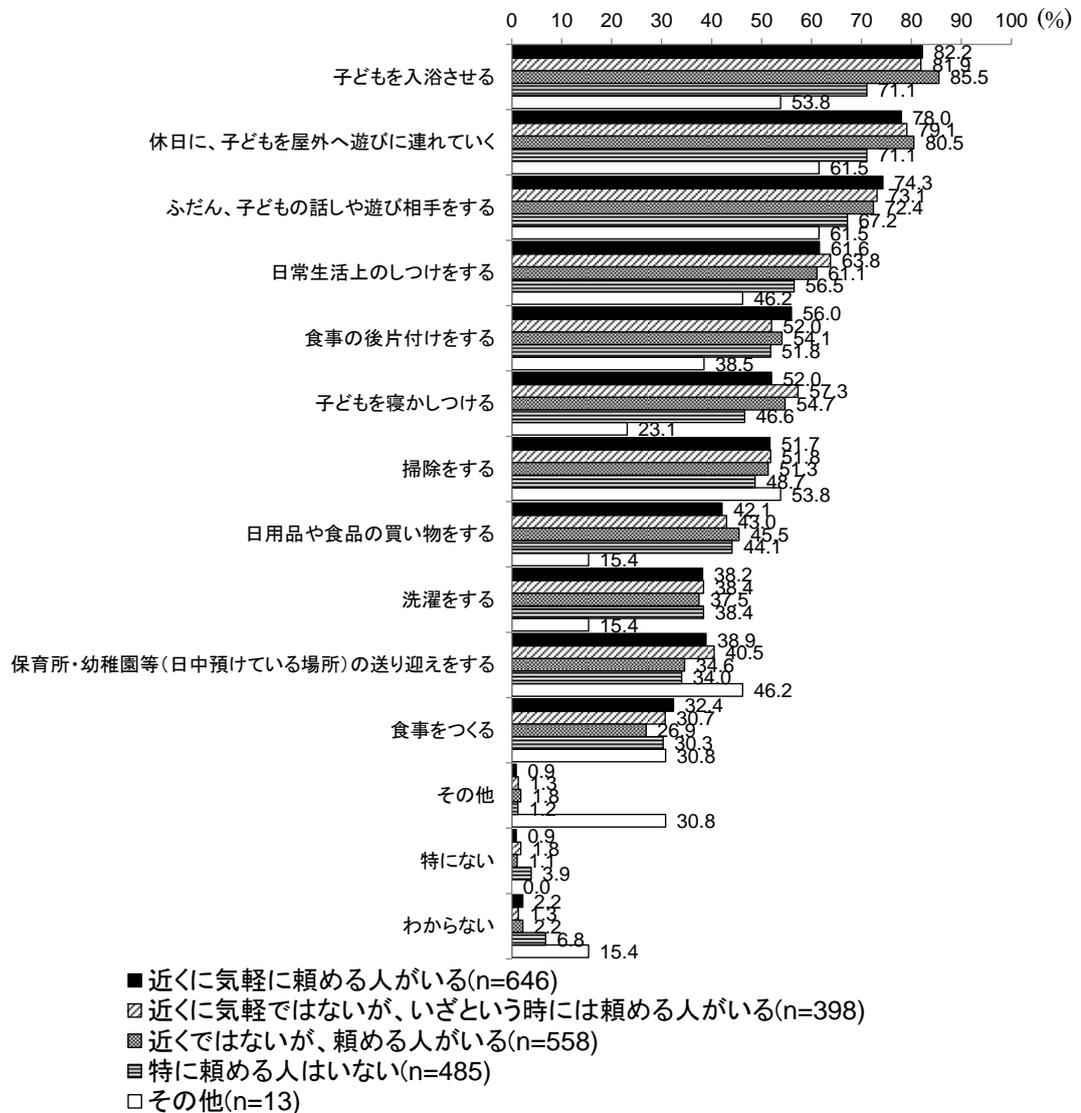
## 【子ども有無別】

子どもがいないでは、子どもがいる又は3人以上と比べて、「日用品や食品の買い物をする」「洗濯をする」と回答した割合が高く、「子どもを入浴させる」「休日に、子どもを屋外へ遊びに連れていく」と回答した割合が低い。



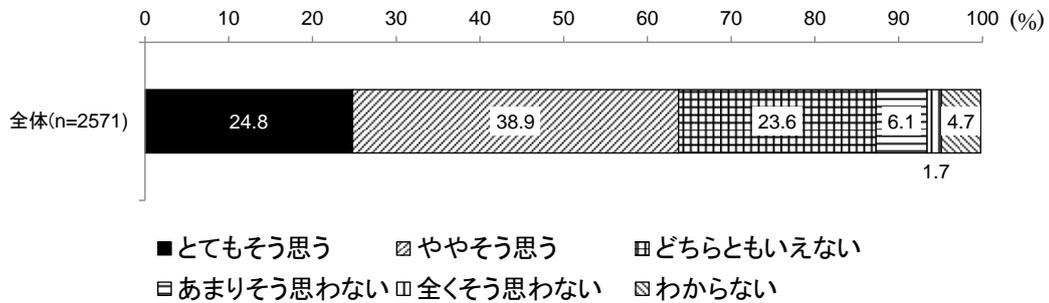
## 【世話を頼める知人等の有無別】

特に頼める人はいないでは、「子どもを入浴させる」「休日に、子どもを屋外へ遊びに連れていく」「ふだん、子どもの話しや遊び相手をする」と回答した割合が低い。



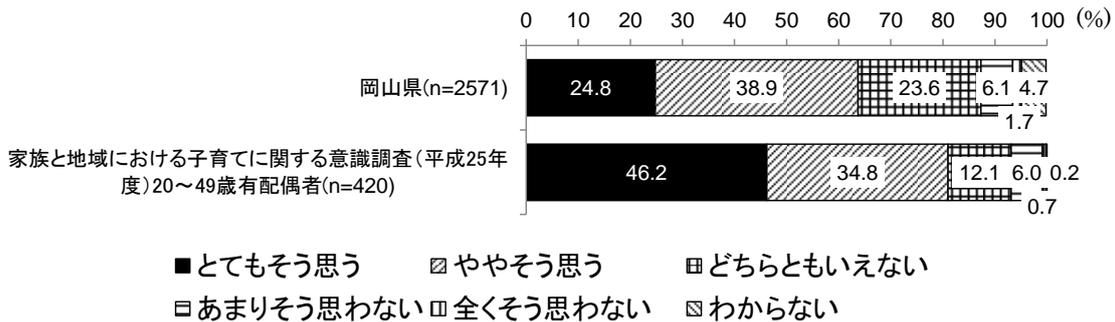
## Q16.子どもが小学校に入学するまでの間、子どもからみた祖父母が、育児や家事の手助けをすることは望ましいと思いますか。(〇は1つ)

「ややそう思う」が38.9%と最も高く、次いで「とてもそう思う」(24.8%)、「どちらともいえない」(23.6%)となっている。



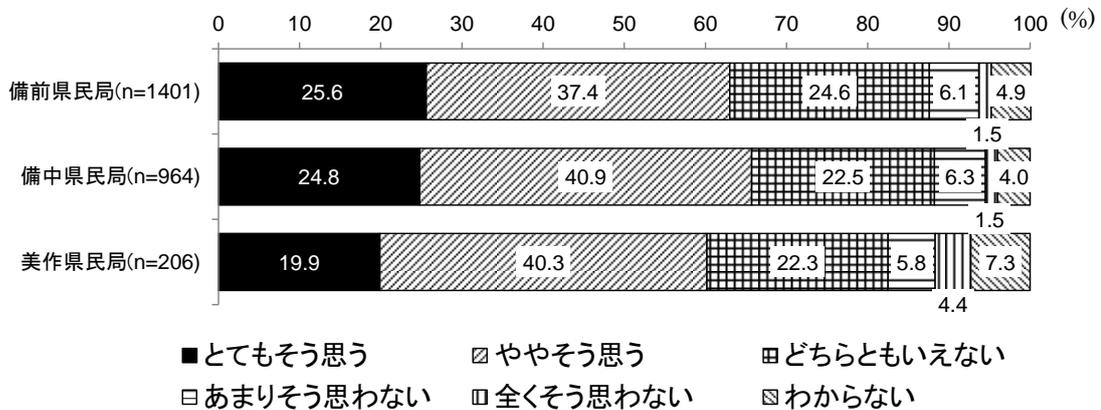
### 【全国調査との比較】

全国調査と比べて、「ややそう思う」「どちらともいえない」と回答した割合が高く、「とてもそう思う」と回答した割合が低い。



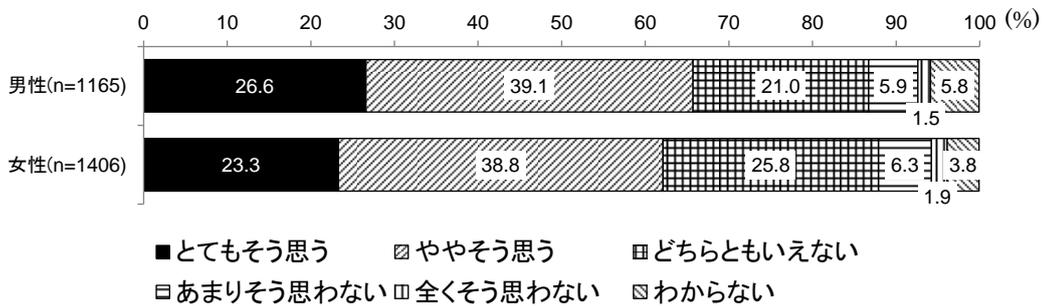
### 【居住地別】

居住地別では、美作県民局で「とてもそう思う」と回答した割合が低い。



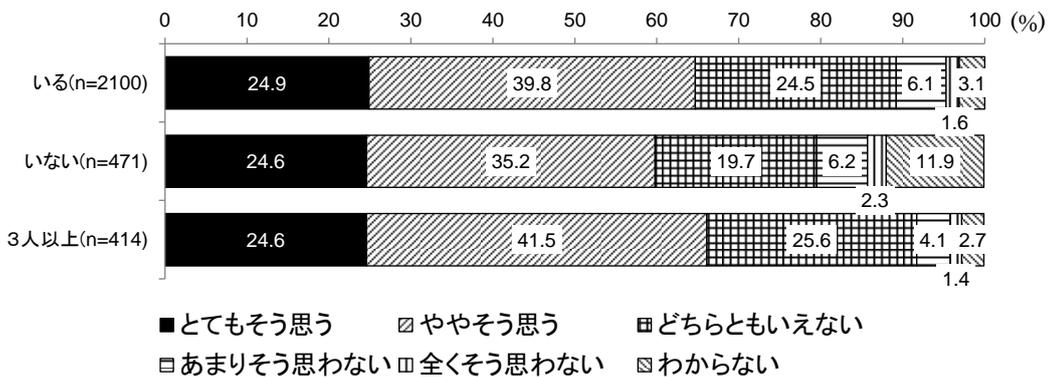
## 【性別】

性別では、あまり違いはみられない。



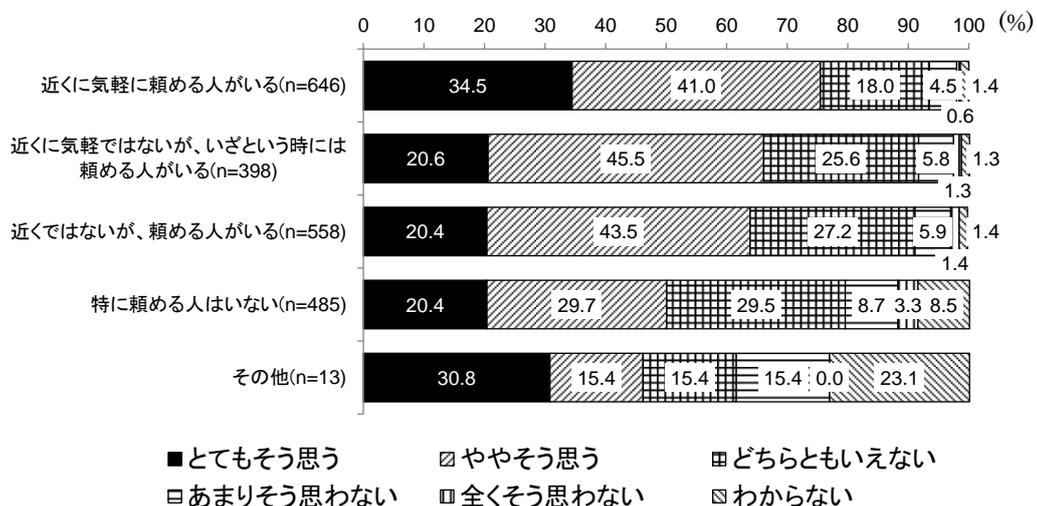
## 【子ども有無別】

子どもがいないでは、子どもがいる又は3人以上と比べて、「わからない」と回答した割合が高く、「ややそう思う」「どちらともいえない」と回答した割合が低い。



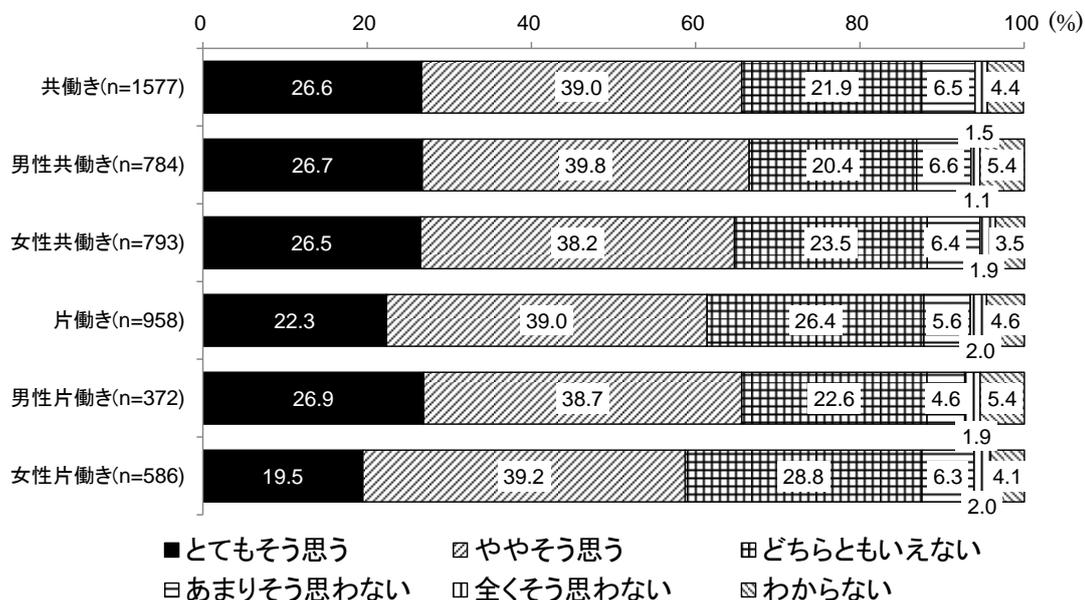
## 【世話を頼める知人等の有無別】

近くに気軽に頼める人がいるでは、「とてもそう思う」と回答した割合が高い。また、特に頼める人はいないでは、「ややそう思う」と回答した割合が低い。



## 【性別・夫婦就労状況別】

片働き世帯の女性では、「どちらともいえない」と回答した割合が高く、「とてもそう思う」と回答した割合が低い。

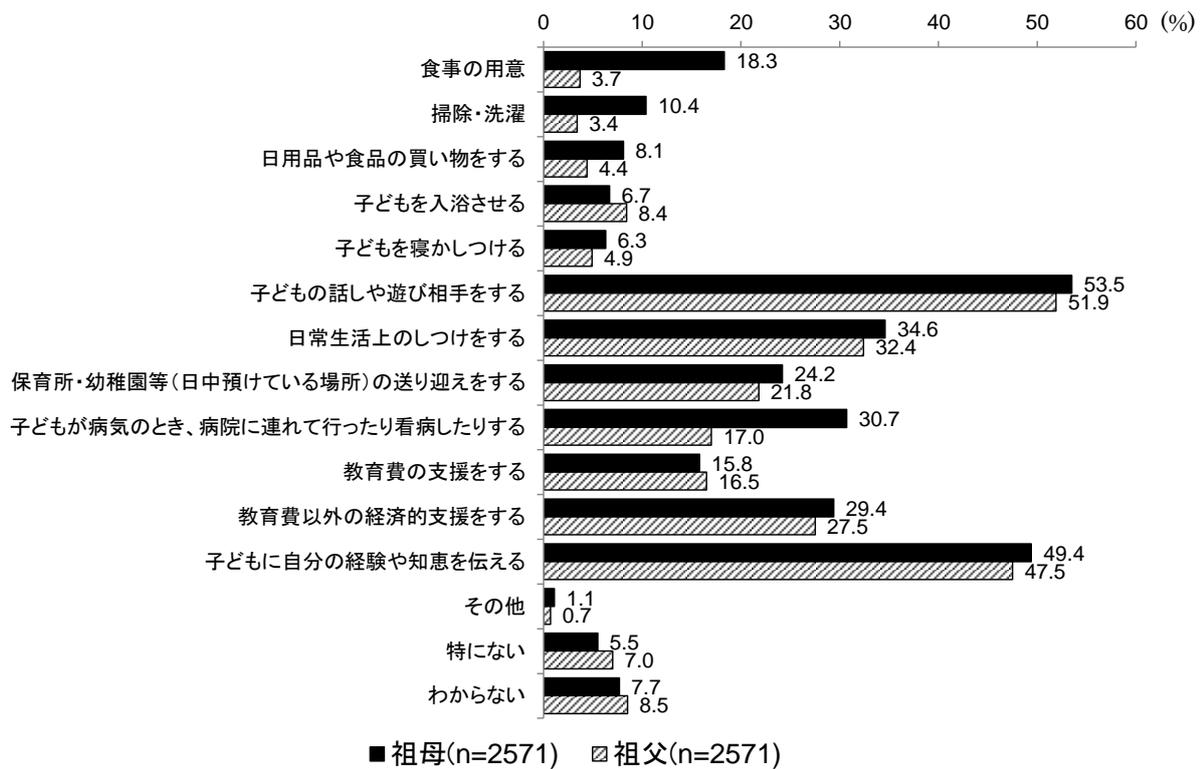


**Q17. 18.一般的に、子どもが小学校に入学するまでの間、子どもからみた祖父母は、育児や家事の中で、どんな手助けをしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)**

祖母では、「子どもの話しや遊び相手をする」が 53.5%と最も高く、次いで「子どもに自分の経験や知恵を伝える」(49.4%)、「日常生活上のしつけをする」(34.6%)となっている。

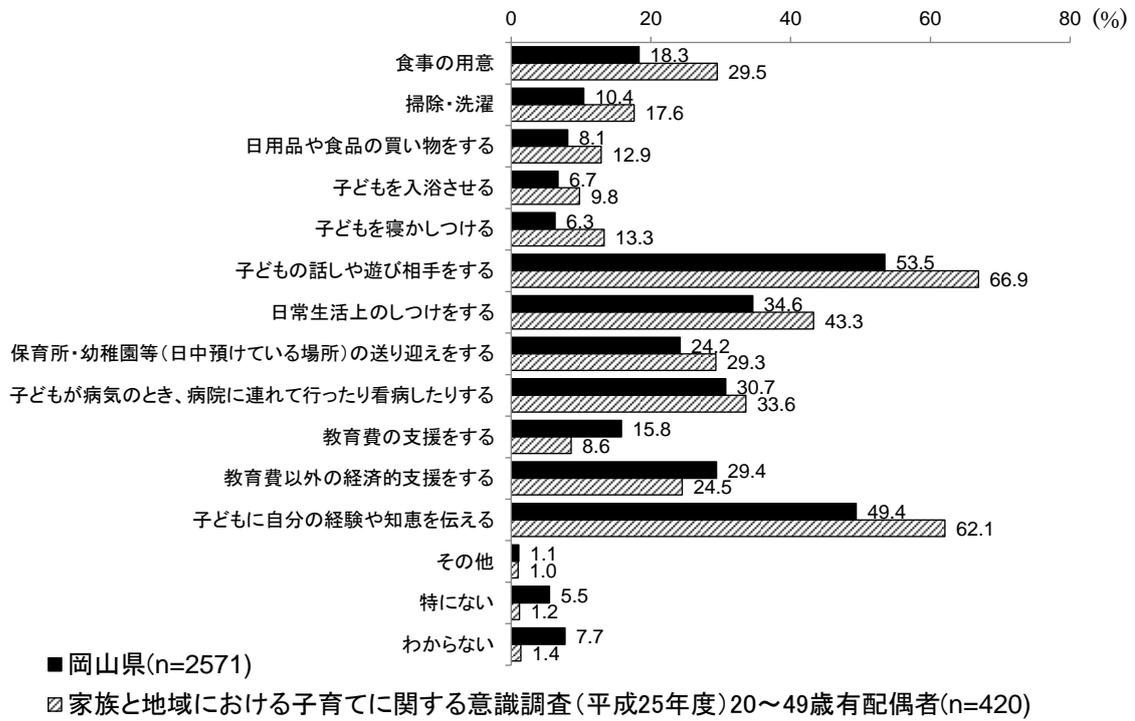
祖父では、「子どもの話しや遊び相手をする」が 51.9%と最も高く、次いで「子どもに自分の経験や知恵を伝える」(47.5%)、「日常生活上のしつけをする」(32.4%)となっている。

祖母と祖父を比べると、祖母では、「食事の用意」「掃除・洗濯」「子どもが病気の時、病院に連れて行ったり看病したりする」と回答した割合が高い。

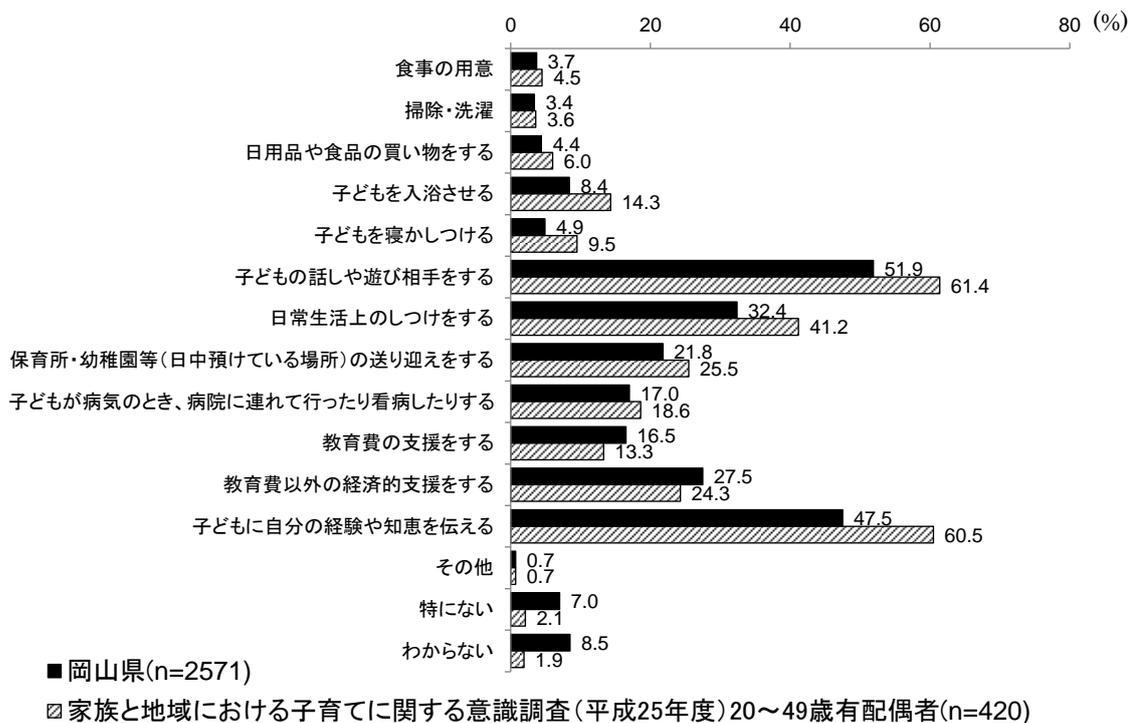


## 【全国調査との比較】

祖母では、全国調査と比べて、「食事の用意」「子どもの話しや遊び相手をする」「子どもに自分の経験や知恵を伝える」と回答した割合が10ポイント以上低い。

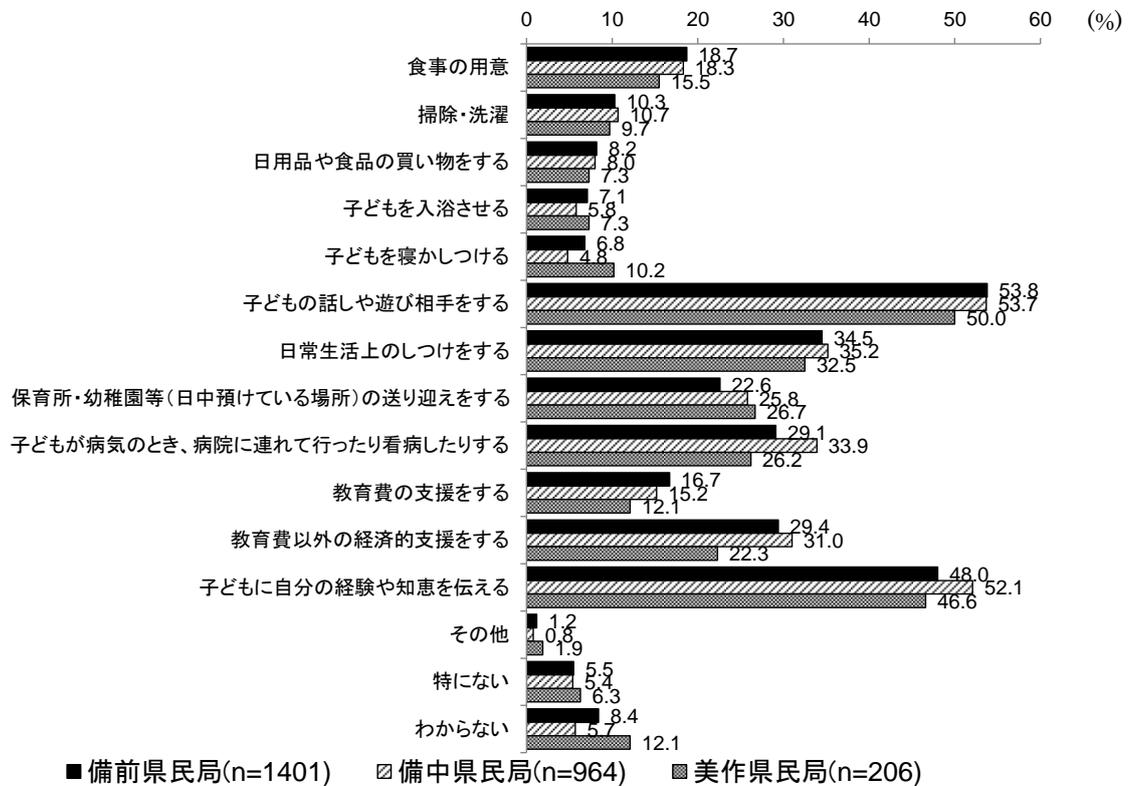


祖父では、全国調査と比べて、「子どもに自分の経験や知恵を伝える」と回答した割合が10ポイント以上低い。

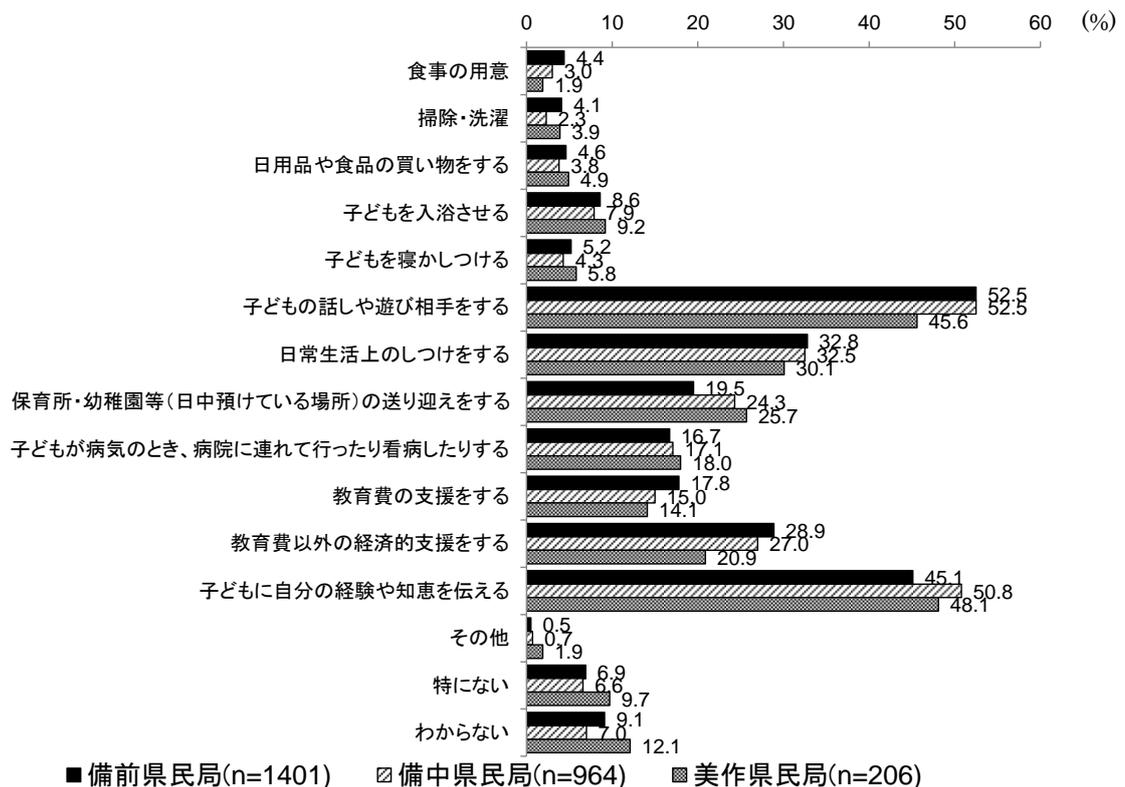


## 【居住地別】

祖母では、居住地別でどの地域も、「子どもの話しや遊び相手をする」「子どもに自分の経験や知恵を伝える」と回答した割合が高い。

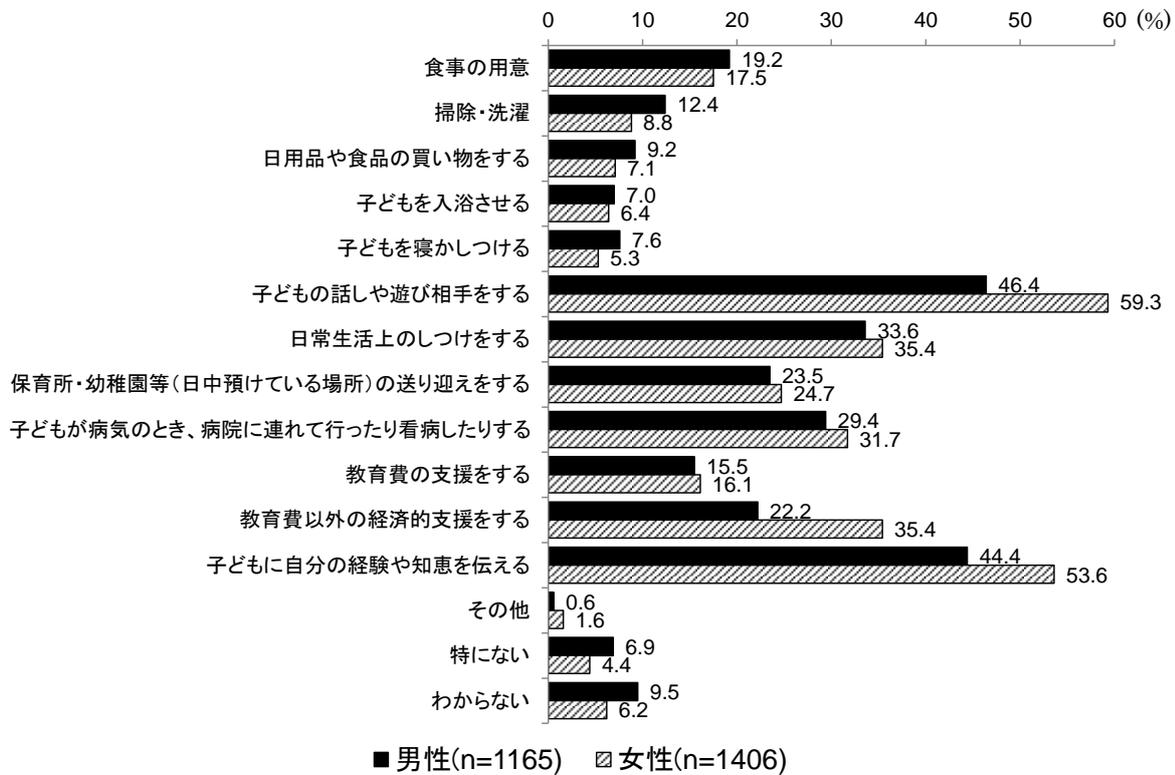


祖父では、居住地別でどの地域も、「子どもの話しや遊び相手をする」「子どもに自分の経験や知恵を伝える」と回答した割合が高い。また、美作県民局では、「子どもの話しや遊び相手をする」「教育費以外の経済的支援をする」と回答した割合が低い。

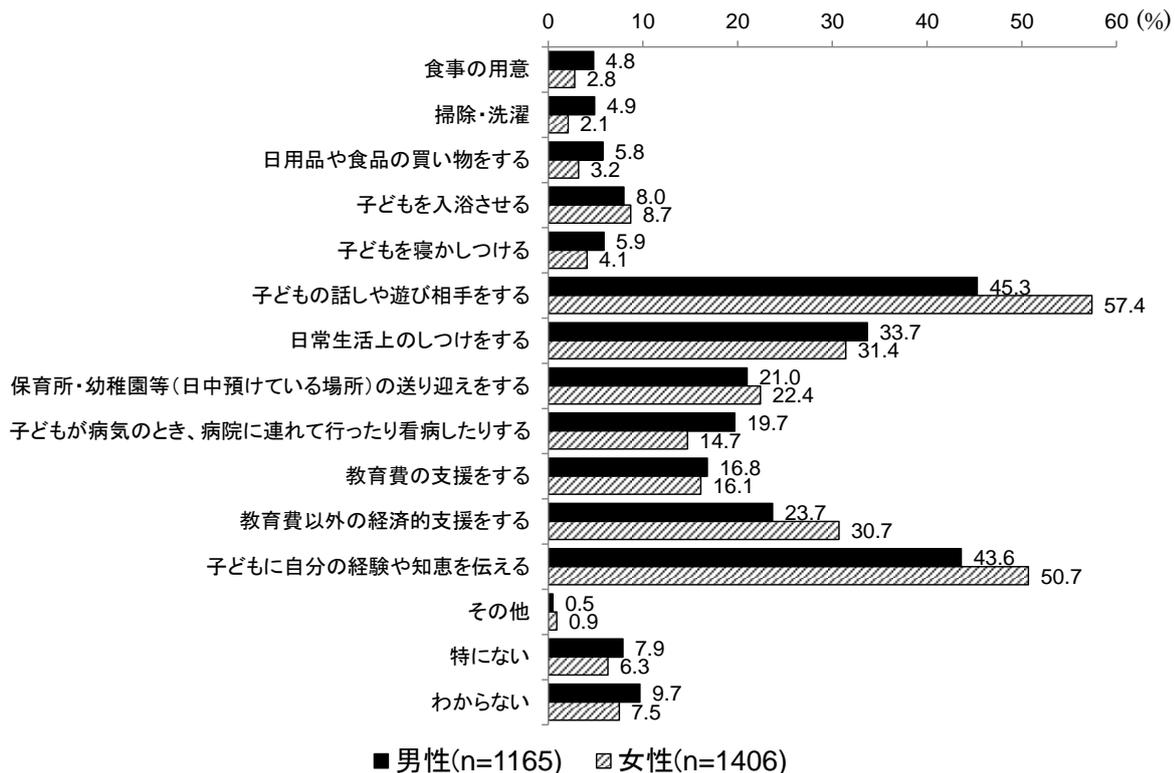


【性別】

祖母では、女性では男性と比べて、「子どもの話しや遊び相手をする」「教育費以外の経済的支援をする」「子どもに自分の経験や知恵を伝える」と回答した割合が高い。

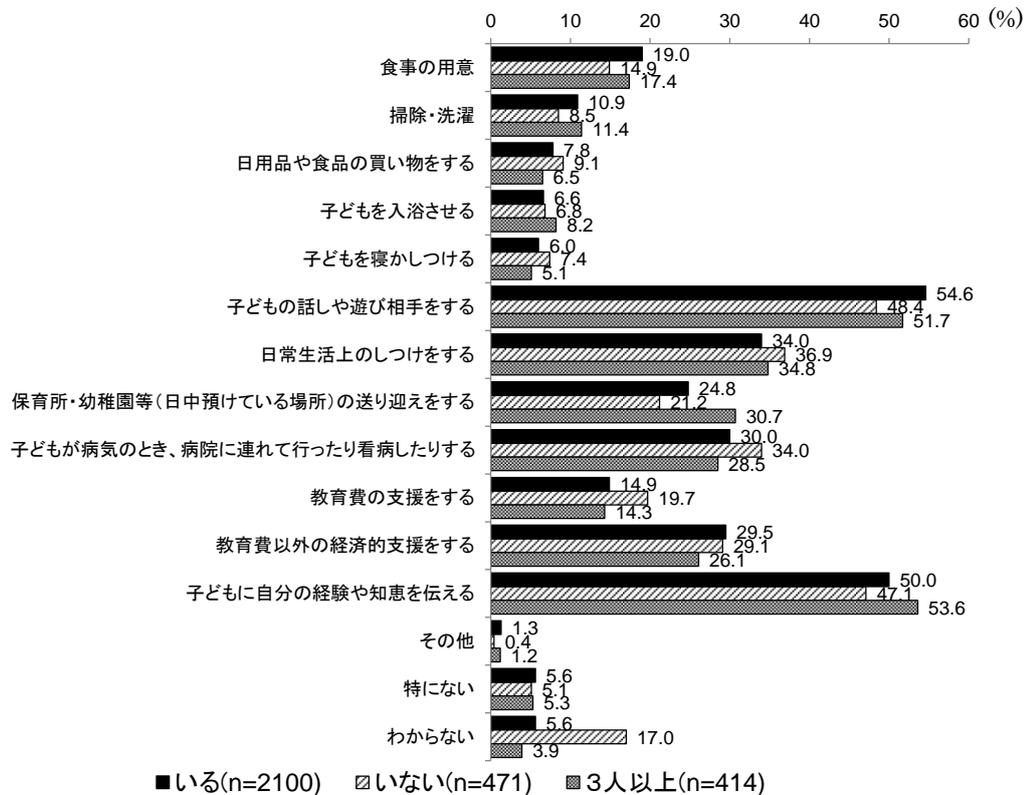


祖父では、男性では女性と比べて、「子どもが病気のとて、病院に連れて行ったり看病したりする」と回答した割合が高く、「子どもの話しや遊び相手をする」「教育費以外の経済的支援をする」「子どもに自分の経験や知恵を伝える」と回答した割合が低い。

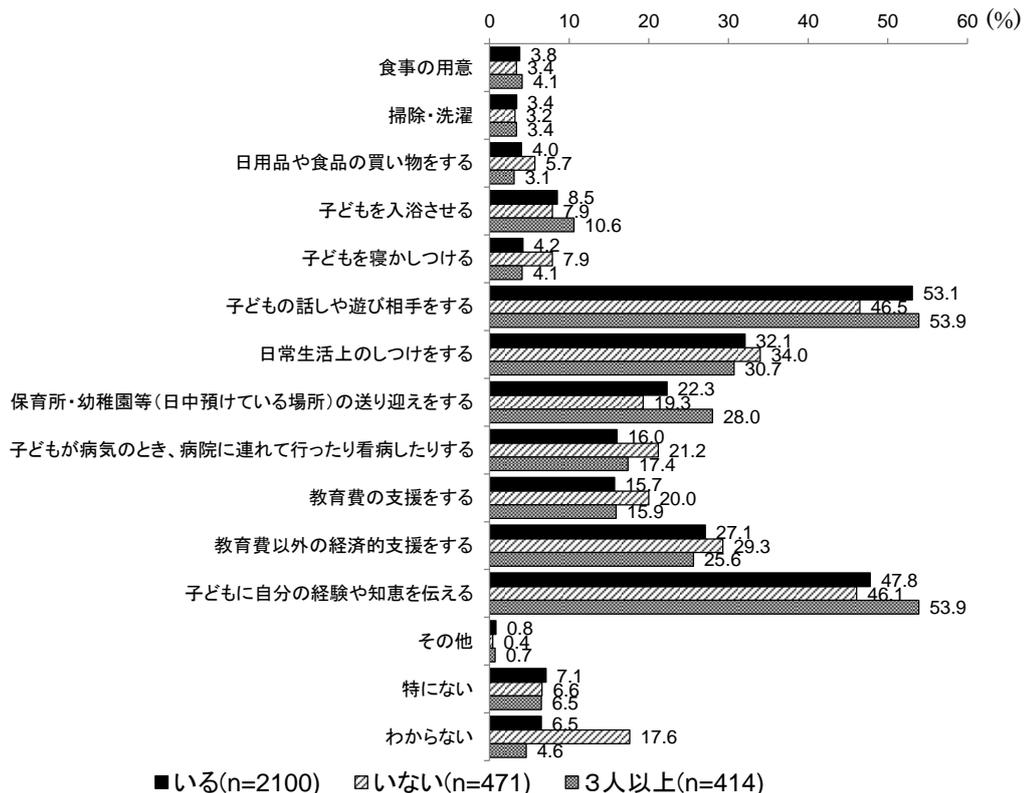


## 【子ども有無別】

祖母では、子どもがいないでは「わからない」、子どもが3人以上いるでは「保育所・幼稚園等（日中預けている場所）の送り迎えをする」と回答した割合が高い。

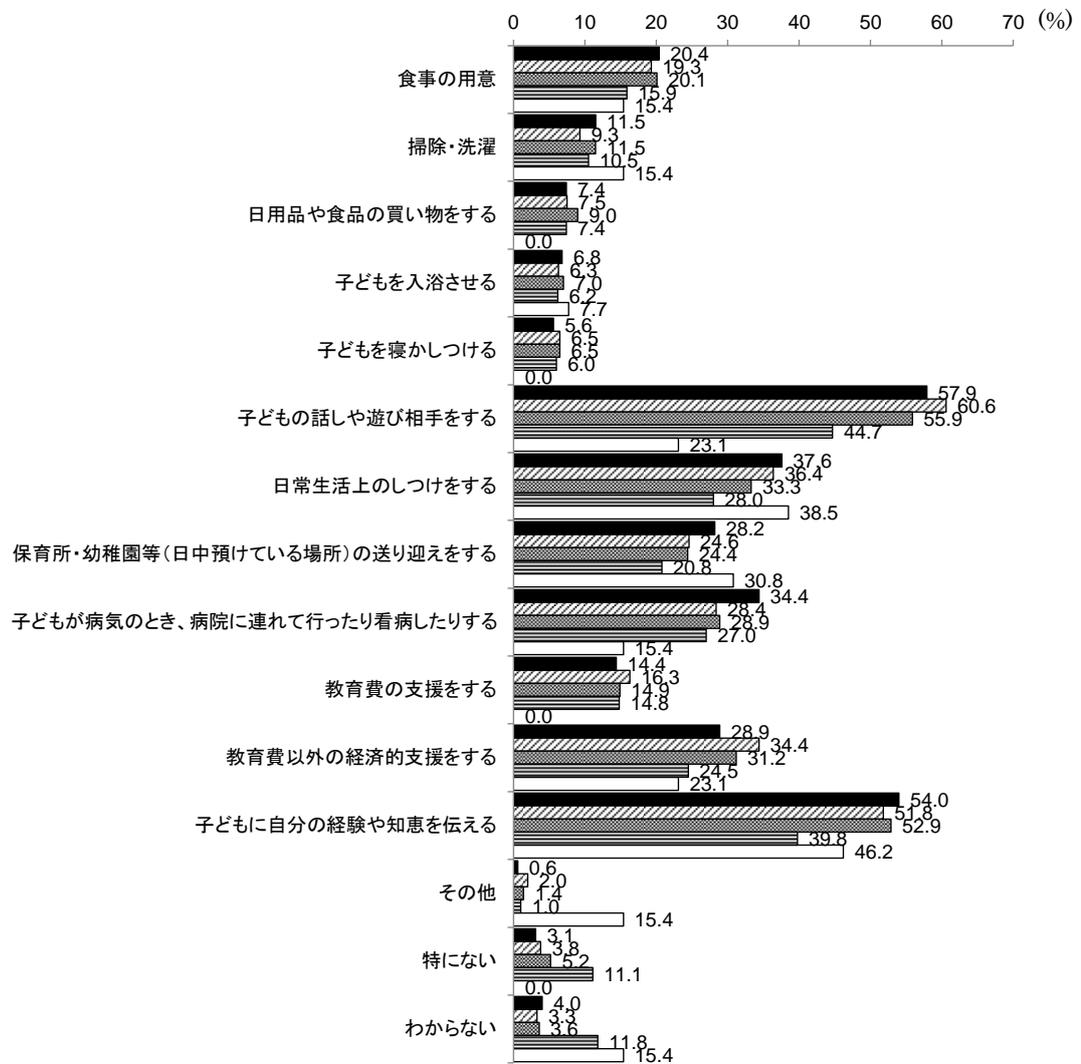


祖父では、子どもがいないでは、子どもがいる又は3人以上と比べて、「子どもが病気の時、病院に連れて行ったり看病したりする」「わからない」と回答した割合が高く、「子どもの話しや遊び相手をする」と回答した割合が低い。また、子どもが3人以上では、「保育所・幼稚園等（日中預けている場所）の送り迎えをする」「子どもに自分の経験や知恵を伝える」と回答した割合が高い。



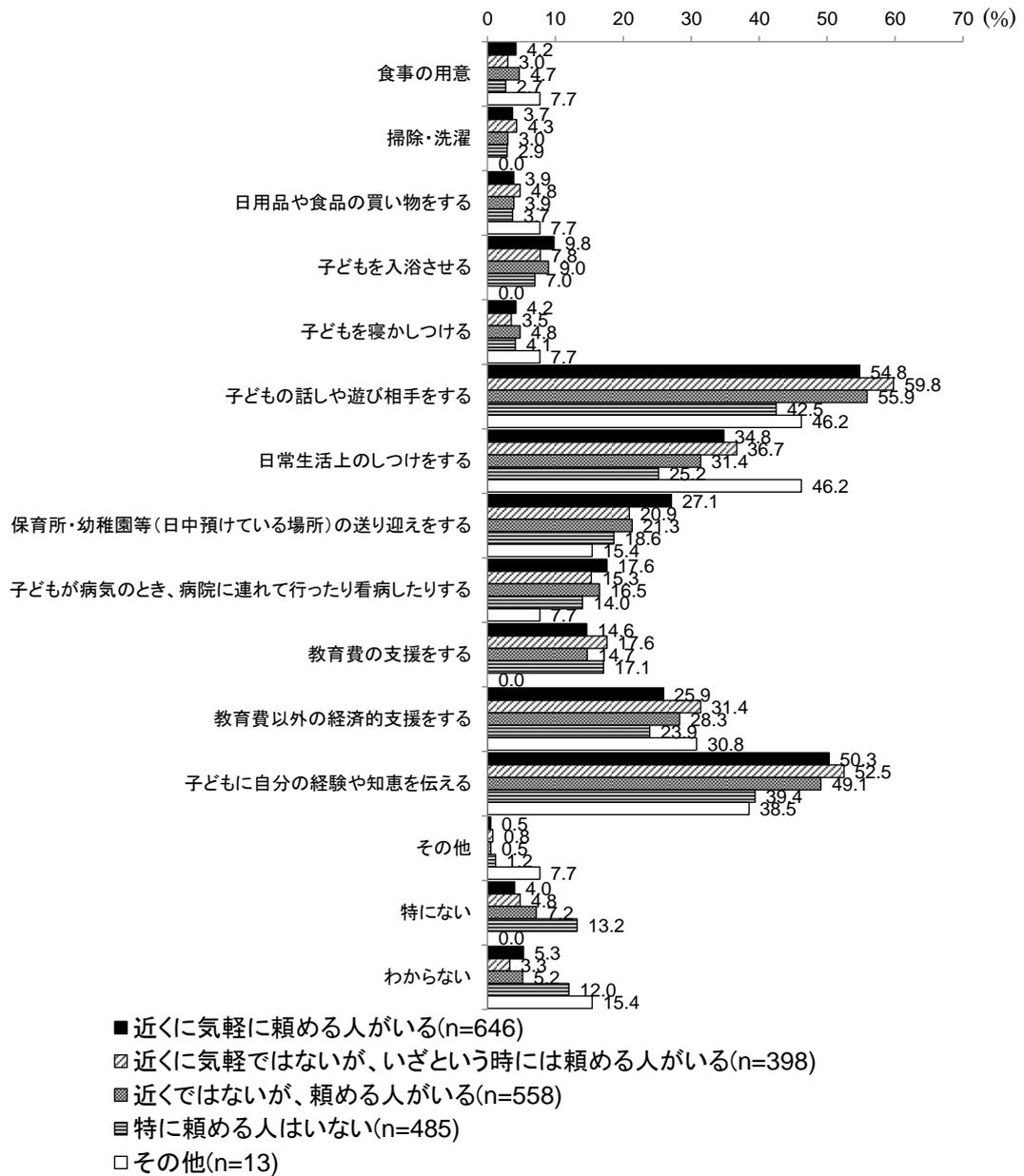
## 【世話を頼める知人等の有無別】

祖母では、特に頼める人はいないでは、「特にない」と回答した割合が高く、「子どもの話しや遊び相手をする」「日常生活上のしつけをする」「教育費以外の経済的支援をする」「子どもに自分の経験や知恵を伝える」と回答した割合が低い。



- 近くに気軽に頼める人がいる(n=646)
- ▨ 近くに気軽ではないが、いざという時には頼める人がいる(n=398)
- ▩ 近くではないが、頼める人がいる(n=558)
- 特に頼める人はいない(n=485)
- その他(n=13)

祖父では、特に頼める人はいないでは、「特にない」と回答した割合が高く、「子どもの話しや遊び相手をする」「日常生活上のしつけをする」「子どもに自分の経験や知恵を伝える」と回答した割合が低い。



【性別・夫婦就労状況別】

祖母では、共働き世帯では片働き世帯と比べて、「保育所・幼稚園等（日中預けている場所）の送り迎えをする」「子どもが病気の時、病院に連れて行ったり看病したりする」と回答した割合が高く、「子どもの話しや遊び相手をする」と回答した割合が低い。また、共働き・片働き世帯とも、男性は女性と比べて、「子どもの話しや遊び相手をする」「教育費以外の経済的支援をする」「子どもに自分の経験や知恵を伝える」と回答した割合が低い。

性別・夫婦就労状況	食事の用意	掃除・洗濯	日用品や食品の買い物をする	子どもを入浴させる	子どもを寝かしつける	子どもの話しや遊び相手をする	日常生活上のしつけをする	保育所・幼稚園等（日中預けている場所）の送り迎えをする	子どもが病気の時、病院に連れて行ったり看病したりする	教育費の支援をする	教育費以外の経済的支援をする	子どもに自分の経験や知恵を伝える	その他	特にない	わからない
共働き (n=1577)	18.5%	11.0%	7.9%	6.8%	6.5%	<b>50.9%</b>	34.4%	<b>27.3%</b>	<b>34.8%</b>	14.6%	28.1%	48.8%	1.1%	5.5%	7.6%
男性 共働き (n=784)	19.0%	12.4%	8.7%	7.0%	7.9%	<b>45.2%</b>	33.2%	26.0%	32.1%	14.2%	<b>20.8%</b>	<b>43.6%</b>	0.6%	7.5%	9.2%
女性 共働き (n=793)	17.9%	9.6%	7.1%	6.6%	5.0%	<b>56.6%</b>	35.7%	28.5%	37.5%	15.1%	<b>35.3%</b>	<b>54.0%</b>	1.6%	3.5%	6.1%
片働き (n=958)	18.2%	9.7%	8.5%	6.5%	6.1%	<b>58.0%</b>	35.0%	<b>19.5%</b>	<b>24.3%</b>	18.0%	31.8%	50.9%	1.1%	5.6%	7.3%
男性 片働き (n=372)	20.2%	12.6%	10.5%	7.0%	6.7%	<b>50.0%</b>	34.7%	18.8%	24.5%	18.5%	<b>25.3%</b>	<b>46.8%</b>	0.5%	5.6%	8.9%
女性 片働き (n=586)	16.9%	7.8%	7.2%	6.1%	5.6%	<b>63.1%</b>	35.2%	20.0%	24.2%	17.6%	<b>36.0%</b>	<b>53.6%</b>	1.5%	5.6%	6.3%

祖父では、共働き世帯では片働き世帯と比べて、「保育所・幼稚園等（日中預けている場所）の送り迎えをする」と回答した割合が高く、「子どもの話しや遊び相手をする」と回答した割合が低い。また、共働き・片働き世帯とも、男性は女性と比べて、「子どもの話しや遊び相手をする」と回答した割合が低く、共働き世帯では、男性は女性と比べて、「教育費以外の経済的支援をする」「子どもに自分の経験や知恵を伝える」と回答した割合が低い。

性別・夫婦就労状況	食事の用意	掃除・洗濯	日用品や食品の買い物をする	子どもを入浴させる	子どもを寝かしつける	子どもの話しや遊び相手をする	日常生活上のしつけをする	保育所・幼稚園等（日中預けている場所）の送り迎えをする	子どもが病気の時、病院に連れて行ったり看病したりする	教育費の支援をする	教育費以外の経済的支援をする	子どもに自分の経験や知恵を伝える	その他	特にない	わからない
共働き (n=1577)	3.9%	3.6%	4.9%	8.9%	5.5%	<b>50.1%</b>	33.1%	<b>24.8%</b>	19.0%	15.4%	26.4%	46.7%	0.8%	6.8%	8.8%
男性 共働き (n=784)	5.1%	5.0%	5.9%	7.8%	6.0%	<b>43.6%</b>	34.2%	22.8%	20.9%	15.4%	<b>21.4%</b>	<b>42.2%</b>	0.5%	8.0%	9.8%
女性 共働き (n=793)	2.8%	2.3%	3.9%	10.0%	4.9%	<b>56.5%</b>	32.0%	26.7%	17.0%	15.4%	<b>31.4%</b>	<b>51.2%</b>	1.1%	5.5%	7.7%
片働き (n=958)	3.2%	3.0%	3.5%	7.4%	4.0%	<b>55.5%</b>	31.5%	<b>17.1%</b>	14.0%	18.4%	29.5%	49.4%	0.5%	6.9%	7.9%
男性 片働き (n=372)	4.3%	4.8%	5.6%	8.3%	5.6%	<b>49.7%</b>	33.1%	17.5%	17.2%	20.2%	28.5%	47.3%	0.5%	7.0%	8.9%
女性 片働き (n=586)	2.6%	1.9%	2.2%	6.8%	2.9%	<b>59.2%</b>	30.5%	16.9%	11.9%	17.2%	30.2%	50.7%	0.5%	6.8%	7.3%